〈　資 料 編　〉

佐藤きむ　略年表

佐藤きむ　著作一覧（発表年順）

佐藤きむ　著作一覧（ジャンル別）

引用・参考文献一覧

佐藤きむ　略年表　（平成20年3月31日現在）

期	年度	（西暦）	年齢	担当学年	特記事項	勤務校	執筆活動等の記録（年度ではなく、西暦にそって表示）	備考	年度	（西暦）
模索期	30	1955	23	小3		弘前市立三省小学校			30	1955
	31	1956	24	小2 学級担任		弘前大学教育学部附属駒越小・中学校		公開研　挿し絵をどう使うか（小2）	31	1956
	32	1957	25	小3	中学校全学年の国語も担当	（毎年6月1日が公開研究会）		（産休）	32	1957
	33	1958	26	小1				公開研　あいうえおのうたーひらがなの習得（小1）	33	1958
	34	1959	27	小2				公開研　（小2）	34	1959
	35	1960	28						35	1960
	36	1961	29		中学校全学年の国語と小学校高学年の国語を担当				36	1961
	37	1962	30	中1 学級担任					37	1962
	38	1963	31	中2					38	1963
	39	1964	32	中3					39	1964
基本的力量の獲得期	40	1965	33	中1		弘前大学教育学部附属中学校			40	1965
	41	1966	34	中2 学級担任	4月　福村保先生着任			公開研　走れメロス（中2）	41	1966
	42	1967	35	中3		小説教材の検討			42	1967
	43	1968	36	中1	輪読会		〔研究集録－小説教材の検討〕	公開研　くもの糸（中1）	43	1968
	44	1969	37	中2					44	1969
	45	1970	38	中3		小説教材の指導を中心に		公開研　学活－附中祭を成功させよう（中3）	45	1970
	46	1971	39	中1	3月　渋谷正民先生転任				46	1971
指導体系・系統の形成期	47	1972	40	中2		〔自主的態度の育成をめざす国語学習〕	〔研究集録－小説教材の指導を中心に〕		47	1972
	48	1973	41	中3		論説教材の指導を中心に	実践論文（1）	公開研　道徳－男であること、女であること（中3）	48	1973
	49	1974	42	中1 学年主任	「国語科だより」刊行		〔研究集録－論説教材の指導を中心に〕　実践論文（1）		49	1974
	50	1975	43	中2		集団を活用しての作文指導			50	1975
	51	1976	44	中3			実践論文（1）　その他（1）－発表要旨		51	1976
国語科経営確立期	52	1977	45	中1			〔研究集録－集団を活用しての作文指導〕		52	1977
	53	1978	46	中2		「小倉百人一首」を軸とした古典指導	調査中（2）…「ことばと教育」（三省堂）へ執筆		53	1978
	54	1979	47	中3			提案（1）　エッセイ（1）　調査中（1）…「ことばと教育」（三省堂）へ執筆		54	1979
	55	1980	48	中1	大村はま『国語教育通信』購入		実践論文（1）　エッセイ（1）	弘前地区国語教育研究協議会　「小倉百人一首」を暗唱しよう（中1）	55	1980
	56	1981	49	中2	3月　福村保先生転任		〔研究集録－「小倉百人一首」を軸とした古典指導〕　実践論文（4）		56	1981
	57	1982	50	中3			実践論文（4）　エッセイ（1）　その他（1）－図書紹介		57	1982
	58	1983	51	中1	『大村はま全集』出版	読書生活の向上を目ざす国語科経営	実践論文（1）　提案（1）		58	1983
	59	1984	52	中2			実践論文（4）　エッセイ（6）		59	1984
	60	1985	53	中3			著書（1）－『谷の響』　実践論文（5）　エッセイ（9）　口頭発表（2）		60	1985
精錬・成熟期	61	1986	54	中1			著書（1）－『国語授業のいろは』　実践論文（2）　エッセイ（9）　その他（1）－図書紹介　口頭発表（1）		61	1986
	62	1987	55	中2	三省堂国語教科書編集		〔研究集録－読書生活の向上を目ざす国語科経営〕　提案（1）　エッセイ（9）　口頭発表（3）		62	1987
	63	1988	56	中3			提案（1）　エッセイ（9）　口頭発表（1）	青森県国語教育研究協議会　故郷（中3）	63	1988
	64・元	1989	57			豊かな言語感覚を身につけさせるために	実践論文（2）　提案（1）　エッセイ（9）　口頭発表（1）		元	1989
	2	1990	58	各学年1クラスずつ担当			エッセイ（9）	研究授業　「百人一首」	2	1990
	3	1991	59				〔研究集録－豊かな言語感覚を身につけさせるために〕　実践論文（2）　エッセイ（16）		3	1991
	4	1992	60				実践論文（1）　実践収録（1）　エッセイ（17）　口頭発表（1）	研究授業　詩を読む（1年）	4	1992

期	年度	（西暦）	年齢	担当学年	特記事項	勤務校	執筆活動等の記録（年度ではなく、西暦にそって表示）	備考	年度	（西暦）
	5	1993	61			弘前大学教育学部	著書（1） 実践論文（1） エッセイ（14） その他（1）－講演要旨 調査中（1）		5	1993
	6	1994	62				提案的エッセイ（6） 実践収録（1） エッセイ（12） 講演（2） 教育講座（1）		6	1994
	7	1995	63				提案（1） 提案的エッセイ（6） エッセイ（13） 講演（1） 教育講座		7	1995
	8	1996	64				提案的エッセイ（2） エッセイ（13） 教育講座（1）		8	1996
	9	1997	65				実践論文（1） 提案（1） エッセイ（13） その他（1）－実態調査 教育講座（1）		9	1997
	10	1998	66				著書（2） エッセイ（13） 教育講座（1） 公開講座（1）		10	1998
	11	1999	67				エッセイ（18） 教育講座（1）		11	1999
	12	2000	68				エッセイ（30）		12	2000
	13	2001	69				エッセイ（28）		13	2001
	14	2002	70				著書（1） 提案的エッセイ（4） エッセイ（14）		14	2002
	15	2003	71				提案的エッセイ（6） エッセイ（6）		15	2003
	16	2004	72				提案的エッセイ（6） エッセイ（3）		16	2004
	17	2005	73				提案的エッセイ（6） エッセイ（8）		17	2005
	18	2006	74				著書（1）－『学問のすすめ』 提案的エッセイ（6） エッセイ（10）		18	2006
	19	2007	75				提案的エッセイ（2） エッセイ（5）		19	2007
	20	2008	76				著書（1） エッセイ（1）		20	2008

佐藤きむ　著作一覧（発表年順）　平成20年3月31日現在

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
1	○	『小説教材の検討』	1968.03	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（花田要一、渋谷正民、佐藤きむ、工藤光男　4名による共同研究）	
2	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－小説教材の指導を中心に』	1972.03	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（渋谷正民、佐藤きむ、鳴海友則、工藤光男　4名による共同研究）	
3	○	作文の能力とその効果的な指導方法	1973.08	実践論文		単	中学校・研究実践シリーズ『中学校国語（Ⅲ）指導の研究とその実際』（飛田多喜雄監修、葵書房）　第3章　P147～169	
4	○	文脈にふさわしい語句を選んで書く（小説と感想）	1974.04	実践論文		単	新学習指導要領細案化シリーズ『中学校国語科指導細案　作文指導法』（飛田多喜雄編、明治図書）　P186～197	
5	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－論説教材の指導を中心に』	1974.08	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、鳴海友則、原子繁美、工藤光男　4名による共同研究）	
6	○	〔中学校の共同研究報告〕 自主的態度の育成を目ざす国語学習　－集団を活用しての作文指導－	1976.02	実践論文		共	「国語教育　臨時増刊号」 No.215 （明治図書） P229～239	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
7	○	カリキュラム編成の周辺　－附中の作文指導の計画はこうして立てられた－	1976.03	その他	発表要旨	単	「教科教育」 第3号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P16～19	1975.10.23　弘前大学教育学部教科教育共通研究室の例会で発表
8	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－集団を活用しての作文指導』	1977.05	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、鳴海友則、原子繁美、工藤光男　4名による共同研究）	
9		（現在調査中）	1978.06	（調査中）		単	「ことばと教育」 No.26 （三省堂） Pは現在調査中	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
10		（現在調査中）	1978.09	（調査中）		単	「ことばと教育」 No.28 （三省堂） Pは現在調査中	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
11	○	“カッチャ”の包丁	1979.03	エッセイ		単	「教科教育」 第6号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P10～11	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
12	○	〔自発的に読ませるにはどうすればよいか〕　読み通すための核とする問題を掲げる	1979.08	提案		単	「国語教育」 No.265 （明治図書） P65	
13		（現在調査中）	1979.12	（調査中）		単	「ことばと教育」 No.45 （三省堂） Pは現在調査中	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
14	○	国語教室の“ガキ大将”をめざして	1980.05	エッセイ		単	「県政のあゆみ」 （青森県広報県民課） P19	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
15	○	「小倉百人一首」を軸とした古典指導	1980.07	実践論文		単	「実践国語研究」 No.20 （明治図書） P96～100	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
16	○	〔基本的な発問の選び方－中学校1年の実践〕　学習全体を見通した発問を－「くもの糸」	1981.01	実践論文		単	「実践国語研究」 No.23 （明治図書） P67～73	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
17		（現在調査中）	1981.03	実践論文		単	「幼・小・中一貫した教育をめざす教育課程の研究」 第1集 （弘前大学教育学校園一貫教育研究委員会） Pは調査中	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
18	○	読書指導の一つの試み	1981.03	実践論文		単	「教科教育」 第8号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P50～52	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
19	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－「小倉百人一首」を軸とした古典学習』	1981.09	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、原子繁美、土岐和正、工藤光男、鳴海友則　5名による共同研究）	
20	○	〔「予想外」の誤った解釈が出た場合の展開〕　中学生の誤った解釈の扱い方	1981.10	実践論文		単	「国語教育」 №294 （明治図書） P47～52	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
21	○	万葉・古今・新古今	1982.03	実践論文		単	『文学重要教材の授業展開　中学校3年』（全国国語教育実践研究会編、明治図書） P168～177	
22	○	さようなら、福村先生　－「輪読会」16年間の回顧	1982.03	エッセイ		単	「教科教育」 第9号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P9～12	
23	○	「読ませる」ためのくふう	1982.03	実践論文		単	「教科教育」 第9号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P82～89	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
24	○	〔視写・聴写による学習訓練－中学校3年の実践〕　学習の資料づくりとして視写を－古典教材の場合	1982.05	実践論文		単	「実践国語研究」 №31 （明治図書） P74～80	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
25	○	「啄木の歌」の授業	1982.09	実践論文		単	中学校観点別評価シリーズ『国語科学習状況の評価を生かした指導事例』（小林一仁・井上輝夫編、明治図書） P107～111	
26	○	〔小特集・文献散策〕 宮沢賢治の足跡	1982.09	その他	図書紹介	単	「月刊国語教育」10月号（東京法令） P82～83	
27	○	〔子どものつまずきを生かす読みの指導〕　“誤答がまかり通る教室”作りを	1983.03	提案		単	「実践国語研究」 №37 （明治図書） P81～82	
28	○	〔私の国語教室づくり〕　仲間の知恵を寄せ合って	1983.09	実践論文		単	「実践国語研究」 №41 （明治図書） P106～109	
29	○	古典の入門期指導の創意と工夫	1984.01	実践論文		単	『教材研究と授業－中学国語　第2号　特集「楽しくわからせる古典の指導」』（小林一仁・市毛勝雄・須田実編、明治図書） P15～22	
30	○	感想的随筆の指導研究	1984.03	実践論文		単	最新　中学校国語科指導法講座　5 『理解（2）　随筆・紀行の指導』（飛田多喜雄・小林一仁編、明治図書） P113～123	
31	○	鑑賞と朗読の一体化をめざして　－吉野弘『夕焼け』（詩教材）の指導	1984.03	実践論文		単	「教科教育」 第11号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P15～17	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
32	○	“おまる”の効用	1984.05	エッセイ	春秋　1	単	「月刊　春秋東奥」 206号 （中島鉄心発行） P23～24	
33	○	トイレ騒動	1984.06	エッセイ	春秋　2	単	「月刊　春秋東奥」 207号 （中島鉄心発行） P21～22	
34	○	安物礼賛	1984.07	エッセイ	春秋　3	単	「月刊　春秋東奥」 208号 （中島鉄心発行） P17～19	
35	○	（現在調査中）	1984.08	エッセイ	春秋　4	単	「月刊　春秋東奥」 209号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
36	○	“丁”？“半”？	1984.09	エッセイ	春秋 5	単	「月刊　春秋東奥」 210号 （中島鉄心発行） P22～23	
37	○	〔もう一度、事前に確かめてみよう〕　成功する教材提示・そのチェックポイント	1984.10	実践論文		単	「国語教育　別冊」 №3 （明治図書） P137～142	
38	○	花嫁の血統書	1984.10	エッセイ	春秋 6	単	「月刊　春秋東奥」 211号 （中島鉄心発行） P22～23	
39		小説「V少年」授業記録	1985	実践論文		単	「『現代の国語』学習指導案集」（三省堂） P74～87	
40	○	ワープロ宣言	1985.00	エッセイ	春秋 11	単	「月刊　春秋東奥」 217号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
41	○	二つの条件	1985.00	エッセイ	春秋 12	単	「月刊　春秋東奥」 218号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
42	○	悪母の功績	1985.00	エッセイ	春秋 13	単	「月刊　春秋東奥」 219号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
43	○	少数派のたわごと	1985.01	エッセイ	春秋 7	単	「月刊　春秋東奥」 213号 （中島鉄心発行） P20～21	
44	○	コンピューターのいたずら	1985.02	エッセイ	春秋 8	単	「月刊　春秋東奥」 214号 （中島鉄心発行） P24～25	
45		弘前図書館かたりべ双書　第4集 『谷の響』	1985.03	著書	翻訳	共	（藤井幹夫との共同執筆、弘前市立弘前図書館）	
46	○	〔中学校三年の新教材の教材研究事例〕　小沢信男「ぼくの夕焼け」の教材研究	1985.03	実践論文		単	「国語教育　臨時増刊」 №345 （明治図書） P317～324	
47	○	〔学年最後の教材をどう扱うか－中学校1年の実践〕　一年間の読書生活を振り返ろう	1985.03	実践論文		単	「実践国語研究」 №52 （明治図書） P60～66	
48	○	男親・女親	1985.04	エッセイ	春秋 9	単	「月刊　春秋東奥」 215号 （中島鉄心発行） P20～21	
49	○	吉幾三とキッチン鋏	1985.05	エッセイ	春秋 10	単	「月刊　春秋東奥」 216号 （中島鉄心発行） P22～24	
50		読書生活の向上をめざす国語科経営	1985.07	口頭発表		単	弘前大学国語国文学会	
51	○	〔机間巡視・指導の効果をあげる工夫　中学校〕　授業の構想を練るのに役立つ机間巡視を	1985.10	実践論文		単	「国語教育別冊」 №6 （明治図書） P127～133	
52	○	愚父の功績	1985.10	エッセイ	春秋 14	単	「月刊　春秋東奥」 220号 （中島鉄心発行） P20～22	
53		説明文を楽しく読ませるには	1985.11	口頭発表		単	北郡五所川原地区中学校教育研究会国語部会	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
54	○	中学生に「最後の一句」をどう読ませるか	1985.12	実践論文		単	「弘前大学教育学部教科教育研究紀要」 第2号 （弘前大学教育学部） P27～33	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
55	○	白髪染めとワープロ	1985.12	エッセイ	春秋 15	単	「月刊　春秋東奥」 221号 （中島鉄心発行） P20～22	
56	○	飛行機と五能線	1986.00	エッセイ	春秋 16	単	「月刊　春秋東奥」 222号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
57	○	教師の繰り言	1986.00	エッセイ	春秋 17	単	「月刊　春秋東奥」 223号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
58	○	読書生活の向上をめざす国語科経営	1986.03	実践論文		共	「弘前大学　国語国文学」 第8号 （弘前大学国語国文学会） P27～47	
59	○	テツナシの雛まつり	1986.04	エッセイ	春秋 18	単	「月刊　春秋東奥」 224号 （中島鉄心発行） P20～22	
60	○	『いのち』余聞	1986.05	エッセイ	春秋 19	単	「月刊　春秋東奥」 225号 （中島鉄心発行） P22～24	
61	○	国語教育叢書2 『国語授業のいろは』	1986.06	著書		単	三省堂	
62	○	オシャベリ三十六年史	1986.07	エッセイ	春秋 20	単	「月刊　春秋東奥」 226号 （中島鉄心発行） P21～24	
63	○	姉の名前・私の名前	1986.08	エッセイ	春秋 21	単	「月刊　春秋東奥」 227号 （中島鉄心発行） P24～26	
64		ゆとりのある作文指導	1986.08	口頭発表		単	八戸市研修講座	
65	○	ああ「悪妻号」	1986.09	エッセイ	春秋 22	単	「月刊　春秋東奥」 228号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
66	○	主題把握のための教材研究と授業－『故郷』 作品のもつ“暗さ”と”明るさ”	1986.10	実践論文		単	『教材研究と授業－中学国語　第10号　文学教材の指導把握　特集「文学教材の主題把握」』(小林一仁・市毛勝雄・須田実編、明治図書） P135～139	
67	○	酒と花と人生と	1986.10	エッセイ	春秋 23	単	「月刊　春秋東奥」 229号 （中島鉄心発行） P21～24	
68	○	おすすめ－言葉遊び・漢字遊びに利用できる図書	1986.11	その他	図書紹介	単	「国語教育」 №370 （明治図書） 庄司和晃編　P16～17	
69	○	この一年	1986.11	エッセイ	春秋 24	単	「月刊　春秋東奥」 230号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
70	○	優良納税者の年頭所感	1987.01	エッセイ	春秋 25	単	「月刊　春秋東奥」 231号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
71	○	キンばあさんの風車	1987.02	エッセイ	春秋 26	単	「月刊　春秋東奥」 232号 （中島鉄心発行） P20～22	

No.	入手	著書･論文等の名称	発表年	区分	内容	単･共	発行所･発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
72	○	孫とビデオ	1987.04	エッセイ	春秋 27	単	「月刊 春秋東奥」 233号 （中島鉄心発行） P20～21	
73	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－読書生活の向上を目指す国語科経営』	1987.05	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、原子繁美、井上雅敬、日景睦雄 4名による共同研究）	
74	○	直立？逆立ち？	1987.05	エッセイ	春秋 28	単	「月刊 春秋東奥」 234号 （中島鉄心発行） P20～22	
75	○	ワープロとセーター	1987.06	エッセイ	春秋 29	単	「月刊 春秋東奥」 235号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
76	○	〔キーワード･キーセンテンスの生かし方〕 登場人物と関連づけて	1987.07	提案		単	「実践国語研究」 №.71 （明治図書） P74	
77	○	機械と健康	1987.07	エッセイ	春秋 30	単	「月刊 春秋東奥」 236号 （中島鉄心発行） P20～21	
78		楽しい国語授業の創造	1987.08	口頭発表		単	八戸市研修講座	
79	○	『二十四の瞳』と月光菩薩	1987.09	エッセイ	春秋 31	単	「月刊 春秋東奥」 237号 （中島鉄心発行） P22～24	
80		夏休みを実り豊かな言語生活にすることを願って	1987.09	口頭発表		単	東日本地区国語問題研究協議会	
81	○	東京で食べた朝食	1987.10	エッセイ	春秋 32	単	「月刊 春秋東奥」 238号 （中島鉄心発行） P18～19	
82		詩を読む	1987.10	口頭発表		単	西郡中学校教育研究会国語部会	
83	○	ことば･こころ･おかね	1987.11	エッセイ	春秋 33	単	「月刊 春秋東奥」 239号 （中島鉄心発行） P18～20	
84	○	私の年末年始 －「うま煮」と「煮しめ」－	1988.01	エッセイ	春秋 34	単	「月刊 春秋東奥」 240号 （中島鉄心発行） P18～20	
85	○	拝啓 閻魔大王様	1988.02	エッセイ	春秋 35	単	「月刊 春秋東奥」 241号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
86		国語授業のいろは	1988.02	口頭発表		単	国語を語る会	
87	○	鶴田浩二と光GENJI	1988.04	エッセイ	春秋 36	単	「月刊 春秋東奥」 242号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
88	○	〔視写を生かした授業のアイデア〕 生徒の独自性を生かした学習を	1988.05	提案		単	「実践国語研究」 №.78 （明治図書） P84～86	
89	○	修学旅行今昔	1988.05	エッセイ	春秋 37	単	「月刊 春秋東奥」 243号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
90	○	バナナとオヤジ	1988.06	エッセイ	春秋 38	単	「月刊 春秋東奥」 244号 （中島鉄心発行） P21～22	
91	○	まないたよ、永遠に四角たれ！	1988.07	エッセイ	春秋 39	単	「月刊 春秋東奥」 245号 （中島鉄心発行） P16～19	
92	○	この一年ごろ驚いたこと 「あ・い・う・え・お」	1988.09	エッセイ	春秋 40	単	「月刊 春秋東奥」 246号 （中島鉄心発行） P22～24	
93	○	何度でも行ってみたい所 「か・き・く・け・こ」	1988.10	エッセイ	春秋 41	単	「月刊 春秋東奥」 247号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
94	○	夫婦（ふたり）のあこがれ 「さ・し・す・せ・そ」	1988.11	エッセイ	春秋 42	単	「月刊 春秋東奥」 248号 （中島鉄心発行） P19～21	
95	○	なまけものの愛用品 「た・ち・つ・て・と」	1989.01	エッセイ	春秋 43	単	「月刊 春秋東奥」 249号 （中島鉄心発行） P19～21	
96	○	〔学習課題による文学教材の授業 中学3年〕 最後の一句	1989.02	実践論文		単	「実践国語研究」 別冊 №.86 （明治図書） P175～181	
97	○	ほのかなぬくもり 「な・に・ぬ・ね・の」	1989.02	エッセイ	春秋 44	単	「月刊 春秋東奥」 250号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
98	○	〔改訂学習指導要領「中学国語」の重点をどう実践するか－作文指導の充実 ここを改善したい〕 指導者自身で効果的指導法の工夫を	1989.03	提案		単	「国語教育」臨時増刊 №.408 （明治図書） P96～97	
99	○	長いもの 「は・ひ・ふ・へ・ほ」	1989.04	エッセイ	春秋 45	単	「月刊 春秋東奥」 251号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
100	○	手の届かぬもの 「ま・み・む・め・も」	1989.05	エッセイ	春秋 46	単	「月刊 春秋東奥」 252号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
101	○	〔新学習指導要領国語科移行期の重点展開－中学校国語科移行期の学年別指導計画作成の留意点〕 中学3年の「表現」領域指導計画作成の重点	1989.06	実践論文		単	「国語教育」臨時増刊 №.413 （明治図書） P234～239	
102	○	津軽の言葉 「や・い・ゆ・え・よ」	1989.06	エッセイ	春秋 47	単	「月刊 春秋東奥」 253号 （中島鉄心発行） P20～23	
103	○	思い出にまつわるカタカナ語 「ら・り・る・れ・ろ」	1989.08	エッセイ	春秋 48	単	「月刊 春秋東奥」 254号 （中島鉄心発行） P18～21	
104	○	見たいけれどかなわないもの 「わ・い・う・え・を」	1989.09	エッセイ	春秋 49	単	「月刊 春秋東奥」 255号 （中島鉄心発行） P18～20	
105	○	敗者の繰り言	1989.10	エッセイ	春秋 50	単	「月刊 春秋東奥」 256号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』（1993.3）に再録
106		授業と学校図書館との結びつきを大切に	1989.10	口頭発表		単	東北地区学校図書館研究大会	
107	○	“サンデー毎日氏”の優雅な生活	1989.11	エッセイ	春秋 51	単	「月刊 春秋東奥」 257号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』（1993.3）に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
108	○	閻魔大王からのメッセージ	1990.01	エッセイ	春秋 52	単	「月刊 春秋東奥」 259号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
109	○	無責任党公認候補の選挙演説	1990.02	エッセイ	春秋 53	単	「月刊 春秋東奥」 259号 （中島鉄心発行） P18～21	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
110	○	コピーあれこれ	1990.00	エッセイ	春秋 54	単	「月刊 春秋東奥」 260号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
111	○	シャンプーと乙女の像	1990.00	エッセイ	春秋 55	単	「月刊 春秋東奥」 261号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
112	○	雑炊用のどんぶりとバレーボール	1990.00	エッセイ	春秋 56	単	「月刊 春秋東奥」 262号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
113	○	お菓子とハム	1990.00	エッセイ	春秋 57	単	「月刊 春秋東奥」 263号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
114	○	「来た道」「行く道」	1990.00	エッセイ	春秋 58	単	「月刊 春秋東奥」 264号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
115	○	タヌキ余談	1990.00	エッセイ	春秋 59	単	「月刊 春秋東奥」 265号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
116	○	定年過ぎた夫と定年近い妻との秋の夜話	1990.00	エッセイ	春秋 60	単	「月刊 春秋東奥」 266号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
117	○	捨てた話の種をもう一度拾った話	1991.00	エッセイ	春秋 61	単	「月刊 春秋東奥」 267号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
118	○	「水」と子育て	1991.00	エッセイ	春秋 62	単	「月刊 春秋東奥」 268号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
119	○	石田一二さんの霊よ、安かれ	1991.00	エッセイ	春秋 63	単	「月刊 春秋東奥」 269号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
120	○	コンピュータ、あまいか、にがいか、しょっぱいか	1991.00	エッセイ	春秋 64	単	「月刊 春秋東奥」 270号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
121	○	じいさんの財布、ばあさんの財布	1991.05	エッセイ	春秋 65	単	「月刊 春秋東奥」 271号 （中島鉄心発行） P16～17	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
122	○	なりわいの道	1991.00	エッセイ	春秋 66	単	「月刊 春秋東奥」 272号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
123	○	コンピュータとボランティア貯金	1991.00	エッセイ	春秋 67	単	「月刊 春秋東奥」 273号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
124	○	思い出の夏	1991.00	エッセイ	春秋 68	単	「月刊 春秋東奥」 274号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
125	○	我が家の台風レポート	1991.10	エッセイ	春秋 69	単	「月刊 春秋東奥」 275号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
126	○	お金の不思議さ	1991.00	エッセイ	春秋　70	単	「月刊　春秋東奥」 276号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
127	○	万葉集／古今・新古今集　　古人の情感に触れ、ものの見方や考え方、感じ方を広げ深める	1991.03	実践論文		単	新学習指導要領　中学校国語科の指導事例集　第3巻『「古典」の理解と表現』(北川茂治編、明治図書） P108～119	
128	○	中学校一年の入門単元と年度末単元の実践	1991.03	実践論文		単	「弘前大学　国語国文学」 第13号 （弘前大学国語国文学会） P71～92	
129	○	〔国語教室の窓〕 1 『小倉百人一首』を楽しむ	1991.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 創刊号 （福井緑編、真朱の会） P19～23	
130	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習ー豊かな言語感覚を身につけさせるために』	1991.05	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科(佐藤きむ、井上雅敬、四戸康雄、成田靖子、原子繁美、日景睦雄　6名による共同研究)	
131	○	〔国語教室の窓〕 2 『万葉新聞』を作る	1991.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №2 （福井緑編、真朱の会） P32～34	
132	○	〔国語教室の窓〕 3 「俳句」を読む	1991.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №3 （福井緑編、真朱の会） P31～35	
133	○	〔日曜オアシス〕 ユニホーム	1991.09	エッセイ		単	陸奥新報　1991.9.22 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
134	○	〔日曜オアシス〕 アユ	1991.11	エッセイ		単	陸奥新報　1991.11.24 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
135	○	〔国語教室の窓〕 4　現代っ子の選んだ「座右の銘」	1991.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №4 （福井緑編、真朱の会） P20～23	
136	○	我が家の還暦のキーワード	1992.00	エッセイ	春秋　71	単	「月刊　春秋東奥」 277号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
137	○	赤ちゃんと花婿人形	1992.00	エッセイ	春秋　72	単	「月刊　春秋東奥」 278号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
138	○	カエノ汁	1992.00	エッセイ	春秋　73	単	「月刊　春秋東奥」 279号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
139	○	春の日の哀歓	1992.00	エッセイ	春秋　74	単	「月刊　春秋東奥」 280号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
140	○	親愛なる同期の友人たちへ	1992.00	エッセイ	春秋　75	単	「月刊　春秋東奥」 281号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
141	○	奥瀬鉄則さんの思い出	1992.00	エッセイ	春秋　76	単	「月刊　春秋東奥」 282号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
142	○	天空と地底と	1992.00	エッセイ	春秋　77	単	「月刊　春秋東奥」 283号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
143	○	偕老同穴	1992.00	エッセイ	春秋　78	単	「月刊　春秋東奥」 284号 （中島鉄心発行） P18～20	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
144	○	仰げば尊し、我が教え子の恩	1992.00	エッセイ	春秋　79	単	「月刊　春秋東奥」 285号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
145	○	〔日曜オアシス〕 ガス台	1992.02	エッセイ		単	陸奥新報　1992.2.9 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
146	○	平家物語－敦盛の最期・扇の的	1992.03	実践論文		単	中学校国語科指導細案・第3巻『古典』(北川茂治、明治図書） P36～46	
147	○	〔国語教室の窓〕 5 「かぐやひめ」と「竹取物語」	1992.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №5 （福井緑編、真朱の会） P23～26	
148	○	〔日曜オアシス〕 普段着	1992.03	エッセイ		単	陸奥新報　1992.3.22 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
149	○	〔日曜オアシス〕 ヤマメ	1992.05	エッセイ		単	陸奥新報　1992.5.24 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
150	○	〔国語教室の窓〕 6　国語教師を志す人へのクイズ十問	1992.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №6 （福井緑編、真朱の会） P22～25	
151	○	機織りの音の止む日　―国語科経営を振り返って―	1992.07	口頭発表		単	弘前大学国語国文学会　1992.7.4	
152	○	〔日曜オアシス〕 孫	1992.07	エッセイ		単	陸奥新報　1992.7.19 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
153	○	〔国語教室の窓〕 7　言葉あつめ	1992.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №7 （福井緑編、真朱の会） P22～26	
154	○	〔国語教室の窓〕 8 「いろはたとえ」「故事成語」物語	1992.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №8 （福井緑編、真朱の会） P24～28	
155	○	『月曜会　実践収録』	1992.12	実践集録		共	月曜会(中村真木子、鈴木佐紀子、三浦史子、佐々木尚子、成田靖子、相木英理子、佐藤きむ)による共同執筆	
156	○	回転寿司とお茶汲み	1993.00	エッセイ	春秋　80	単	「月刊　春秋東奥」 286号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
157	○	あこがれの人間像	1993.00	エッセイ	春秋　81	単	「月刊　春秋東奥」 287号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
158	○	「我が教え子の恩」その後	1993.00	エッセイ	春秋　82	単	「月刊　春秋東奥」 288号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
159	○	こけしの嫁入り	1993.00	エッセイ	春秋　83	単	「月刊　春秋東奥」 289号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
160	○	パーカーと友禅	1993.00	エッセイ	春秋　84	単	「月刊　春秋東奥」 290号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
161	○	スリッパ三題	1993.00	エッセイ	春秋　85	単	「月刊　春秋東奥」 291号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録

No.	入手	著書･論文等の名称	発表年	区分	内容	単･共	発行所･発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
162	○	エリートよ、ピラミッドの底に潜れ	1993.00	エッセイ	春秋　86	単	「月刊　春秋東奥」 292号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
163	○	主食とデザート	1993.00	エッセイ	春秋　87	単	「月刊　春秋東奥」 293号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
164	○	最期のときまで「佐藤さん」と呼ばれたい	1993.00	エッセイ	春秋　88	単	「月刊　春秋東奥」 294号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
165	○	〔アイデアプリントで読みの力をつける〕 学習の軸となり得るプリントを	1993.03	実践論文		単	「実践国語研究」 №125 （明治図書） 小田迪夫編　P12～17	
166	○	国語科経営を振り返って	1993.03	その他	講演要旨	単	「弘前大学　国語国文学会」 第15号 （弘前大学国語国文学会） P93～104	1992.7.4　弘前大学国語国文学会での講演要旨
167	○	〔国語教室の窓〕 9　群読を楽しもう	1993.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №9 （福井緑編、真朱の会） P26～28	
168	○	仰げば尊し、我が教え子の恩	1993.04	著書	エッセイ	単	津軽書房	
169	○	〔国語教室の窓〕 10　国語教師を目ざす大学生に贈る五箇条	1993.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №10 （福井緑編、真朱の会） P26～29	
170	○	〔国語教室の窓〕 11　子どもの本、おとなの本	1993.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №11 （福井緑編、真朱の会） P24～26	
171	○	〔木曜サロン〕 セッチタンコ	1993.09	エッセイ		単	陸奥新報　1993.9.9 （陸奥新報社）	
172	○	書かせたい文章、書きたい文章 （い･ろ･は）	1993.10	調査中		単	（現在調査中） 1993.10.21	○一緒にスタート、ゴールはまちまち ○労力を効率的に　○話し合い学習との関連を
173	○	〔国語教室の窓〕 12 『舌切雀』のおばあさんにもいいところがあるのだ！	1993.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №12 （福井緑編、真朱の会） P23～26	
174	○	津軽弁と箸	1994.00	エッセイ	春秋　89	単	「月刊　春秋東奥」 295号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
175	○	食べものは親の手で	1994.00	エッセイ	春秋　90	単	「月刊　春秋東奥」 296号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
176	○	ガムとケーキ	1994.00	エッセイ	春秋　91	単	「月刊　春秋東奥」 297号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
177	○	未来探知機と人生やりなおし機	1994.00	エッセイ	春秋　92	単	「月刊　春秋東奥」 298号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
178	○	五十年めの夏	1994.00	エッセイ	春秋　93	単	「月刊　春秋東奥」 299号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
179	○	お盆の涼風	1994.00	エッセイ	春秋 94	単	「月刊　春秋東奥」 300号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
180	○	電気温水器とビデオ	1994.00	エッセイ	春秋 95	単	「月刊　春秋東奥」 301号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
181	○	フクロウとキノコ	1994.00	エッセイ	春秋 96	単	「月刊　春秋東奥」 302号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
182	○	楽しい読書教室　1　あせらず楽しい読書生活をー序に代えて	1994.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №134 （明治図書） P111～115	
183	○	楽しい読書教室　2　カルタで学ぶ	1994.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №135 （明治図書） P111～115	
184	○	〔国語教室の窓〕 13 『わろき友、よき友』	1994.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №13 （福井緑編、真朱の会） P22～25	
185	○	楽しい読書教室　3　さわやかファンタジー	1994.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №137 （明治図書） P117～121	
186	○	「おばあさん」三題	1994.06	エッセイ		単	「月刊国語教育研究」 №266 （日本国語教育学会） P64～67	
187	○	〔国語教室の窓〕 14 「こんにちは」「こんばんは」	1994.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №14 （福井緑編、真朱の会） P19～22	
188	○	楽しい読書教室　4　たくさん読もうー自由読書	1994.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №138 （明治図書） P117～121	
189		表現力を育てる学習指導 「書くこと」「話すこと」を中心に （さ・し・す・せ・そ）	1994.07	教育講座		単	青森県学校教育センター　国語科教育講座　1994.7.26	○三多（多読・多書・多考）の教え　○仕掛けのある授業　○進んで話す生徒　○生徒の学習目標と指導者の指導目標　○そろってスタート、ゴールはまちまち
190	○	楽しい読書教室　5　夏休み・冬休みの読書　その1	1994.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №140 （明治図書） P117～121	
191	○	〔国語教室の窓〕 15　孫の〈敬称〉	1994.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №15 （福井緑編、真朱の会） P22～24	
192	○	感想文を楽しく書こう （い・ろ・は）	1994.09	講演		単	弘前市小学校教育研究会	
193	○	『月曜会　実践収録　Ⅱ』	1994.09	実践集録		共	月曜会（佐々木尚子、中村真木子、佐藤史子、鈴木佐紀子、相木英理子、佐藤きむ）による共同執筆	
194	○	わたしだけが書ける作文	1994.10	講演		単	弘前市立時敏小学校　1994.10.20	
195	○	楽しい読書教室　6　夏休み・冬休みの読書　その2	1994.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №142 （明治図書） P117～121	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
196	○	「五十年」という時間	1995.00	エッセイ	春秋 97	単	「月刊 春秋東奥」 303号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
197	○	わたしは捜査官にはなれない	1995.00	エッセイ	春秋 98	単	「月刊 春秋東奥」 304号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
198	○	逆転親子経済史	1995.00	エッセイ	春秋 99	単	「月刊 春秋東奥」 305号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
199	○	空襲の被災者だったころ	1995.00	エッセイ	春秋 100	単	「月刊 春秋東奥」 306号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
200	○	孫の運動会	1995.00	エッセイ	春秋 101	単	「月刊 春秋東奥」 307号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
201	○	「こころ」の値段	1995.00	エッセイ	春秋 102	単	「月刊 春秋東奥」 308号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
202	○	年金離婚	1995.00	エッセイ	春秋 103	単	「月刊 春秋東奥」 309号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
203	○	老いの助っ人たち	1995.00	エッセイ	春秋 104	単	「月刊 春秋東奥」 310号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
204	○	アブラメと菊	1995.00	エッセイ	春秋 105	単	「月刊 春秋東奥」 311号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
205	○	楽しい読書教室 7 『走れメロス』	1995.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №144 （明治図書） P117～121	
206	○	楽しい読書教室 8 『魔術』『杜子春』『くもの糸』 その1	1995.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №146 （明治図書） P117～121	
207	○	〔国語教室の窓〕 16 「文集ひろさき」余談	1995.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №16 （福井緑編、真朱の会） P25～27	
208	○	楽しい読書教室 9 『魔術』『杜子春』『くもの糸』 その2	1995.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №148 （明治図書） P111～115	
209	○	〔国語教室の窓〕 17 「竹取物語」と「かぐやひめ」	1995.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №17 （福井緑編、真朱の会） P24～25	
210	○	楽しい読書教室 10 楊おばさんと『故郷』	1995.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №149 （明治図書） P111～115	
211	○	楽しい読書教室 11 楽園図書館	1995.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №151 （明治図書） P111～115	
212	○	〔国語教室の窓〕 18 家族間の「人称語」	1995.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №18 （福井緑編、真朱の会） P21～23	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
213	○	表現力を育てる学習指導　書くことを中心として（ま・み・む・め・も）	1995.09	教育講座		単	青森県学校教育センター　 1995.9.12	○まず質より量を、理解より表現を－多読・多作・多考　○みんなで学べばこわくない－能力別学習　○向き向きにそして調和を－集団学習の魅力　○メモ魔になろう－記録簿の活用　○模様は同じでサイズはいろいろ－授業の創造
214	○	毎時間の授業の中での作文指導	1995.09	講演		単	作文学習会　弘前市立時敏小学校　 1995.9.27	
215	○	教科書を親の読書にも役立てよう	1995.10	提案		単	「月刊国語教育研究」 No.258 （日本国語教育学会） P52～53	
216	○	楽しい読書教室　12 “輪切り”と“縦割り”	1995.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.153 （明治図書） P111～115	
217	○	〔国語教室の窓〕 19 〈こころ〉と〈ことば〉	1995.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.19 （福井緑編、真朱の会） P25～27	
218	○	表現力を育てる学習指導 「書くこと」を中心として （ま・み・む・め・も）	1995.12	教育講座		単	青森県学校教育センター	
219	○	子年の年頭所感	1996.00	エッセイ	春秋　106	単	「月刊　春秋東奥」 312号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
220	○	子年の新春尻取りばなし	1996.00	エッセイ	春秋　107	単	「月刊　春秋東奥」 313号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
221	○	平成今昔物語	1996.00	エッセイ	春秋　108	単	「月刊　春秋東奥」 314号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
222	○	カルカンとダシガラ	1996.00	エッセイ	春秋　109	単	「月刊　春秋東奥」 315号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
223	○	まゆげの定規	1996.00	エッセイ	春秋　110	単	「月刊　春秋東奥」 316号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
224	○	園児とアラーム熟年	1996.00	エッセイ	春秋　111	単	「月刊　春秋東奥」 317号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
225	○	五十一回めの終戦記念日	1996.00	エッセイ	春秋　112	単	「月刊　春秋東奥」 318号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
226	○	「弁当を作る母の会」会長の街頭演説	1996.00	エッセイ	春秋　113	単	「月刊　春秋東奥」 319号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
227	○	留守番電話	1996.00	エッセイ	春秋　114	単	「月刊　春秋東奥」 320号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
228	○	楽しい読書教室　13「読書教室」から十年－その1	1996.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.155 （明治図書） P111～115	

No.	入手	著書･論文等の名称	発表年	区分	内容	単･共	発行所･発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
229	○	楽しい読書教室　14(最終回）「読書教室」から十年ーその2	1996.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.157 （明治図書） P111～115	
230	○	〔国語教室の窓〕 20 オオクニヌシの神と〈いじめ〉	1996.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.20 （福井緑編、真朱の会） P25～28	
231	○	〔国語教室の窓〕 21 教科書こぼればなし	1996.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.21 （福井緑編、真朱の会） P23～25	
232	○	表現力を育てる学習指導　書くことを中心として （か･き･く･け･こ）	1996.07	教育講座		単	青森県学校教育センター　中学校国語科教育講座　1996.7	○書くことでスタート　○教科経営　○グループの活用　○今日の学習と明日の学習ー学習記録簿　○ゴールはまちまち、一緒にスタート
233	○	〔国語教室の窓〕 22 教科書に登場する動物たち	1996.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.22 （福井緑編、真朱の会） P24～27	
234	○	〔国語教室の窓〕 23 「がんばって!!」「しっかり!!」	1996.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.23 （福井緑編、真朱の会） P22～24	
235	○	銅婚式のお礼参り	1997.00	エッセイ	春秋　115	単	「月刊　春秋東奥」 322号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
236	○	丑年の年頭雑感	1997.00	エッセイ	春秋　116	単	「月刊　春秋東奥」 323号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
237	○	二十七年間の比重	1997.00	エッセイ	春秋　117	単	「月刊　春秋東奥」 324号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
238	○	余生の設計	1997.00	エッセイ	春秋　118	単	「月刊　春秋東奥」 325号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
239	○	ゴールデンウィーク万歳	1997.06	エッセイ	春秋　119	単	「月刊　春秋東奥」 326号 （中島鉄心発行） P18～19	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
240	○	パンツとズボン	1997.00	エッセイ	春秋　120	単	「月刊　春秋東奥」 327号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
241	○	夏の日の素敵な贈物	1997.00	エッセイ	春秋　121	単	「月刊　春秋東奥」 328号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
242	○	子育てメイト	1997.00	エッセイ	春秋　122	単	「月刊　春秋東奥」 329号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
243	○	とらぬカメの皮算用	1997.00	エッセイ	春秋　123	単	「月刊　春秋東奥」 330号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
244	○	〔これからの国語科教育の課題　第96回〕　〈国語科教育〉よ、〈国語教育〉に学べ	1997.01	提案		単	「実践国語研究」 No.167 （明治図書） P94～95	
245	○	読書生活の実態	1997.03	その他	実態調査	単	中学校国語科教育実践講座　第15巻 『情報化時代の読書指導〈表現･理解　読書〉』 P238～243	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
246	○	〔形式化した説明文授業を改革する実践提案〕 生き生きとした動きのある学習を	1997.03	提案		単	「実践国語研究」 №169 （明治図書） P72～73	
247	○	〔国語教室の窓〕 24 牛の童話	1997.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №24 （福井緑編、真朱の会） P28～31	
248	○	学習課題の工夫で多様な言語活動を楽しむ	1997.04	実践論文		単	新中学校国語科経営講座 第5巻 『「多様な言語活動」の開発と展開』（安藤修平・相澤秀夫編、明治図書） P67～74	
249	○	〔国語教室の窓〕 25 「おかあさん」と「おばあちゃん」	1997.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №25 （福井緑編、真朱の会） P27～30	
250	○	〔国語教室の窓〕 26 消えゆく“手紙の形”	1997.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №26 （福井緑編、真朱の会） P29～32	
251	○	「書く力」を育てる学習指導 －まずは指導者自身が書こう－ （わ・い・う・え・お）	1997.09	教育講座		単	青森県学校教育センター 中学校国語教育講座 1997.9.17	
252	○	〔国語教室の窓〕 27 拝啓 ○○銀行頭取様	1997.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №27 （福井緑編、真朱の会） P26～28	
253	○	算数のオチコボレが考えた文章問題	1998.00	エッセイ	春秋 124	単	「月刊 春秋東奥」 331号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『茶髪と六十路』（1998.6）に再録
254	○	茶髪と六十路	1998.00	エッセイ	春秋 125	単	「月刊 春秋東奥」 332号 （中島鉄心発行） P8～10	『茶髪と六十路』（1998.6）に再録
255	○	国語授業の教科書から見た 学校教育 今と昔 （あ・い・う・え・お）	1998.00	公開講座		単	平成10年度 弘前大学（教育学部） 公開講座	
256	○	〔国語教室の窓〕 28 本は友達	1998.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №28 （福井緑編、真朱の会） P42～45	
257	○	卒業式余聞	1998.04	エッセイ	春秋 126	単	「月刊 春秋東奥」 333号 （中島鉄心発行） P8～10	『茶髪と六十路』（1998.6）に再録
258	○	〈算数〉と〈そろばん〉	1998.05	エッセイ	春秋 127	単	「月刊 春秋東奥」 334号 （中島鉄心発行） P16～18	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
259	○	茶髪と六十路	1998.06	著書	エッセイ	単	津軽書房	
260	○	〔国語教室の窓〕 29 「あいさつ」余話	1998.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №29 （福井緑編、真朱の会） P39～42	
261	○	定年退職者二か月間の生活レポート	1998.06	エッセイ	春秋 128	単	「月刊 春秋東奥」 335号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
262	○	生きる力と作文指導 （さ・し・す・せ・そ）	1998.06	教育講座		単	青森県学校教育センター　小学校国語科作文指導講座　1998.6.25	○作文の醍醐味　○詩の“こころ”を育てる　○好きなときに好きなことを書こう　○せんせい、あのね　○そろってスタート、ゴールはまちまち
263	○	あなたは幸せ見つけてますか	1998.07	著書	エッセイ	単	津軽書房	
264	○	お金不思議発見	1998.07	エッセイ	春秋　129	単	「月刊　春秋東奥」 336号 （中島鉄心発行） P8～10	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
265	○	〔国語教室の窓〕 30 「あいさつ」余談　その2	1998.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №30 （福井緑編、真朱の会） P41～44	
266	○	真夏の昼の夢－エチコ売りおキン	1998.09	エッセイ	春秋　130	単	「月刊　春秋東奥」 337号 （中島鉄心発行） P8～10	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
267	○	制服哀歓	1998.10	エッセイ	春秋　131	単	「月刊　春秋東奥」 338号 （中島鉄心発行） P12～14	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
268	○	〔国語教室の窓〕 31　読書とガンコオヤジ	1998.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №31 （福井緑編、真朱の会） P35～39	
269	○	貧者の豊かさ	1998.12	エッセイ	春秋　132	単	「月刊　春秋東奥」 339号 （中島鉄心発行） P10～12	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
270	○	日吉館の思い出	1999.01	エッセイ	春秋　133	単	「月刊　春秋東奥」 340号 （中島鉄心発行） P12～14	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
271	○	六十の年輪－己卯から己卯まで	1999.02	エッセイ	春秋　134	単	「月刊　春秋東奥」 341号 （中島鉄心発行） P12～14	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
272	○	ダンゴ三世代	1999.05	エッセイ	春秋　135	単	「月刊　春秋東奥」 343号 （中島鉄心発行） P8～10	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
273	○	万年筆とカレンダー付き絵葉書	1999.06	エッセイ	春秋　136	単	「月刊　春秋東奥」 344号 （中島鉄心発行） P8～10	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
274	○	新製品	1999.08	エッセイ	春秋　137	単	「月刊　春秋東奥」 345号 （中島鉄心発行） P14～15	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
275	○	領収書こぼればなし	1999.09	エッセイ	春秋　138	単	「月刊　春秋東奥」 346号 （中島鉄心発行） P10～12	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
276	○	川のケガジ（飢饉）	1999.10	エッセイ	春秋　139	単	「月刊　春秋東奥」 347号 （中島鉄心発行） P12～13	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
277	○	“女性”について学んでの雑感	1999.00	エッセイ	春秋　140	単	「月刊　春秋東奥」 348号 （中島鉄心発行） Pは調査中	『姑三年嫁八年－「いろはカルタ」嫁と姑』（2002.12）に再録
278	○	〔国語教室の窓〕 32　辞書に表れた〈男〉と〈女〉	1999.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №32 （福井緑編、真朱の会） P35～38	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
279	○	〔教室のいい話〕 1 メダカさんも一緒にパレード	1999.05	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.195 （明治図書） P112～113	
280	○	〔国語教室の窓〕 33 女子大生の目から見た「いろはカルタ」	1999.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.33 （福井緑編、真朱の会） P40～43	
281	○	〔教室のいい話〕 2 にっこりゆるしてください	1999.07	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.197 （明治図書） P112～113	
282	○	〔教室のいい話〕 3 お日さまが二つ？ なぜ？	1999.09	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.199 （明治図書） P112～113	
283	○	〔国語教室の窓〕 34 “国際人”と母国語教育	1999.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.34 （福井緑編、真朱の会） P40～42	
284	○	生きる力と作文指導 （さ・し・す・せ・そ）	1999.09	教育講座		単	青森県学校教育センター 小学校国語科作文指導講座 1999.9.21	○作文ヤーイ ○詩の“こころ”を育てる ○進んで書く文章 ○せんせい、あのね ○総合的な学習と作文指導
285	○	〔教室のいい話〕 4 漢字テスト今昔ばなし	1999.11	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.201 （明治図書） P112～113	
286	○	〔国語教室の窓〕 35 〈善太と三平〉の世界	1999.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.35 （福井緑編、真朱の会） P42～45	
287	○	ある結婚披露宴でのスピーチ	1999.12	エッセイ	春秋 141	単	「月刊 春秋東奥」 349号 （中島鉄心発行） P6～9	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
288	○	〔時事随想〕 ノッポの菊とチビの菊と	1999.12	エッセイ		単	陸奥新報 1991.12.5 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
289	○	〔教室のいい話〕 5 「竹取物語」授業余聞	2000.01	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.203 （明治図書） P112～113	
290	○	〔時事随想〕 数学嫌いがなぜ悪い！	2000.01	エッセイ		単	陸奥新報 2000.1.16 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
291	○	鉛筆と箸と雑巾と	2000.02	エッセイ	春秋 142	単	「月刊 春秋東奥」 350号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
292	○	〔時事随想〕 小正月余聞	2000.02	エッセイ		単	陸奥新報 2000.2.20 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
293	○	〔教室のいい話〕 6 校長室の“訪問客”	2000.03	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.205 （明治図書） P112～113	
294	○	〔国語教室の窓〕 36 ゆっくり話そう、日本語（にっぽんご）	2000.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.36 （福井緑編、真朱の会） P38～41	
295	○	〔時事随想〕 雪の中に咲いたマンサク	2000.03	エッセイ		単	陸奥新報 2000.3.26 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録

№.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
296	○	老教師の哀歓	2000.04	エッセイ	春秋 143	単	「月刊 春秋東奥」 351号 (中島鉄心発行) P4～7	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
297	○	〔時事随想〕 ゴミの親よ、子供の声を聞け	2000.04	エッセイ		単	陸奥新報 2000.4.30 (陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
298	○	〔教室のいい話〕 7 三つの「わりとあてはまる」	2000.05	エッセイ		単	「実践国語研究」 №207 (明治図書) P112～113	
299	○	さとるクンの悲しい春	2000.05	エッセイ	春秋 144	単	「月刊 春秋東奥」 352号 (中島鉄心発行) P6～9	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
300	○	〔国語教室の窓〕 37 老いの身に悲しきキーワード	2000.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №37 (福井緑編、真朱の会) P31～34	
301	○	スープと味噌汁	2000.06	エッセイ	春秋 145	単	「月刊 春秋東奥」 353号 (中島鉄心発行) P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
302	○	〔時事随想〕 教育の荒廃このービンにあり	2000.06	エッセイ		単	陸奥新報 2000.6.4 (陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
303	○	〔教室のいい話〕 8 弱虫コウちゃんのパワー	2000.07	エッセイ		単	「実践国語研究」 №209 (明治図書) P112～113	
304	○	「六月」の覚え書き	2000.07	エッセイ	春秋 146	単	「月刊 春秋東奥」 354号 (中島鉄心発行) P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
305	○	〔時事随想〕 母たちよ、アユに負けるな！	2000.07	エッセイ		単	陸奥新報 2000.7.9 (陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
306	○	〔時事随想〕 先生も充電しよう夏休み	2000.08	エッセイ		単	陸奥新報 2000.8.13 (陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
307	○	〔教室のいい話〕 9 シナリオライターの新人たち	2000.09	エッセイ		単	「実践国語研究」 №211 (明治図書) P112～113	
308	○	〔国語教室の窓〕 38 『小倉百人一首』と〈月〉	2000.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №38 (福井緑編、真朱の会) P38～40	
309	○	眼鏡の由緒書	2000.09	エッセイ	春秋 147	単	「月刊 春秋東奥」 355号 (中島鉄心発行) P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に「五人の助っ人たち」と改題して再録
310	○	〔時事随想〕 新しい世紀の米施策に期待	2000.09	エッセイ		単	陸奥新報 2000.9.17 (陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
311	○	兵馬俑と手作り絵本	2000.10	エッセイ	春秋 148	単	「月刊 春秋東奥」 356号 (中島鉄心発行) P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
312	○	〔時事随想〕 メダルよ、人生の光で輝け！	2000.10	エッセイ		単	陸奥新報 2000.10.22 (陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
313	○	〔教室のいい話〕 10 新米先生のうれしい六月	2000.11	エッセイ		単	「実践国語研究」 №213 (明治図書) P112～113	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
314	○	白衣と寝間着	2000.00	エッセイ	春秋 149	単	「月刊 春秋東奥」（中島鉄心発行） 号数とPは現在調査中	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
315	○	〔時事随想〕 モモヒキはいて省エネしよう	2000.11	エッセイ		単	陸奥新報 2000.11.26 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
316	○	〔国語教室の窓〕 39 色彩語を楽しむ	2000.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.39 （福井緑編、真朱の会） P35～37	
317	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第一回）	2000.12	エッセイ	春秋 150	単	「月刊 春秋東奥」 357号 （中島鉄心発行） P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
318	○	〔時事随想〕 男の世紀よ、さようなら！	2000.12	エッセイ		単	陸奥新報 2000.12.31 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
319	○	〔教室のいい話〕 11 未来の恋人に贈りたい詩集	2001.01	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.215 （明治図書） P110～111	
320	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第二回）	2001.01	エッセイ	春秋 151	単	「月刊 春秋東奥」 358号 （中島鉄心発行） P6～9	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
321	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第三回）	2001.02	エッセイ	春秋 152	単	「月刊 春秋東奥」 359号 （中島鉄心発行） P4～7	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
322	○	〔時事随想〕 授業はふっくらと豊かに	2001.02	エッセイ		単	陸奥新報 2001.2.4 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
323	○	〔教室のいい話〕 12 ぼくらはチョウと友達だ	2001.03	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.217 （明治図書） P110～111	
324	○	〔国語教室の窓〕 40 《ひらがな変換》もまた楽し	2001.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.40 （福井緑編、真朱の会） P33～36	
325	○	〔時事随想〕 卒業式むだばなし	2001.03	エッセイ		単	陸奥新報 2001.3.11 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
326	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第四回）	2001.04	エッセイ	春秋 153	単	「月刊 春秋東奥」 360号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
327	○	〔時事随想〕 希望に満ちた出会い季節	2001.04	エッセイ		単	陸奥新報 2001.4.15 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
328	○	〔教室のいい話〕 13 緑に囲まれた山村の子供たち	2001.05	エッセイ		単	「実践国語研究」 No.219 （明治図書） P104～105	
329	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第五回）	2001.05	エッセイ	春秋 154	単	「月刊 春秋東奥」 361号 （中島鉄心発行） P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
330	○	〔時事随想〕 二つあるのはなぜでしょう	2001.05	エッセイ		単	陸奥新報 2001.5.20 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
331	○	〔国語教室の窓〕 41 「かちかち山」のタヌキはどうなった？	2001.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 No.41 （福井緑編、真朱の会） P36～39	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
332	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第六回）	2001.06	エッセイ	春秋 155	単	「月刊 春秋東奥」 362号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
333	○	〔時事随想〕 “授業で”教える教師たれ	2001.06	エッセイ		単	陸奥新報 2001.6.24 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
334	○	〔教室のいい話〕 14 中学生の自転車やさん	2001.07	エッセイ		単	「実践国語研究」 №221 （明治図書） P102～103	
335	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第七回）	2001.07	エッセイ	春秋 156	単	「月刊 春秋東奥」 363号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
336	○	〔時事随想〕 空襲記念日と「高瀬舟」	2001.07	エッセイ		単	陸奥新報 2001.7.29 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
337	○	〔教室のいい話〕 15 習字の先生は一年生	2001.09	エッセイ		単	「実践国語研究」 №223 （明治図書） P102～103	
338	○	〔国語教室の窓〕 42 言葉のキャッチボール	2001.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №42 （福井緑編、真朱の会） P35～37	
339	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第八回）	2001.09	エッセイ	春秋 157	単	「月刊 春秋東奥」 364号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
340	○	〔時事随想〕 TT方式に確かな評価を	2001.09	エッセイ		単	陸奥新報 2001.9.2 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
341	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第九回）	2001.10	エッセイ	春秋 158	単	「月刊 春秋東奥」 365号 （中島鉄心発行） P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
342	○	〔時事随想〕 “芸術の秋”よ、永遠たれ	2001.10	エッセイ		単	陸奥新報 2001.10.7 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
343	○	〔教室のいい話〕 16 新米先生二年めの六月	2001.11	エッセイ		単	「実践国語研究」 №225 （明治図書） P102～103	
344	○	〔時事随想〕 スズメバチに安住の地はないか	2001.11	エッセイ		単	陸奥新報 2001.11.4 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
345	○	〔国語教室の窓〕 43 「お子さまランチ」の付録の話	2001.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №43 （福井緑編、真朱の会） P33～35	
346	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第十回）	2001.12	エッセイ	春秋 159	単	「月刊 春秋東奥」 366号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
347	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第十一回）	2002.01	エッセイ	春秋 160	単	「月刊 春秋東奥」 367号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
348	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第十二回）	2002.02	エッセイ	春秋 161	単	「月刊 春秋東奥」 368号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
349	○	古稀の誕生月あれこれ	2002.00	エッセイ	春秋 162	単	「月刊 春秋東奥」 369号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録

№.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
350		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 163	単	「月刊 春秋東奥」 370号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
351		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 164	単	「月刊 春秋東奥」 371号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
352		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 165	単	「月刊 春秋東奥」 372号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
353		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 166	単	「月刊 春秋東奥」 373号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
354		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 167	単	「月刊 春秋東奥」 374号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
355	○	〔教室のいい話〕 17 弁当と肉まん	2002.01	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.227 （明治図書） P102～103	
356	○	〔教室のいい話〕 18 一年生その後	2002.03	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.229 （明治図書） P102～103	
357	○	〔国語教室の窓〕 44 「むかしばなし」あれこれ	2002.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.44 （福井緑編、真朱の会） P30～33	
358	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 1 「さん」と「くん」、「敬体」と「常体」	2002.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.231 （明治図書） P102～103	
359	○	〔国語教室の窓〕 45 「男女」と「雌雄」	2002.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.45 （福井緑編、真朱の会） P39～40	
360	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 ２ 鉛筆	2002.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.233 （明治図書） P102～103	
361	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 ３ 座席	2002.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.235 （明治図書） P102～103	
362	○	〔国語教室の窓〕 46 話し言葉と女性語	2002.10	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.46 （福井緑編、真朱の会） P35～37	
363	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 ４ 授業の幕開け	2002.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.237 （明治図書） P102～103	
364	○	老齢生活漫歩記	2002.11	エッセイ	春秋 168	単	「月刊 春秋東奥」 375号 （中島鉄心発行） P4～6	
365	○	姑三年嫁八年 「いろはカルタ」嫁と姑	2002.12	著書	エッセイ	単	津軽書房	
366	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 ５ 読み切り連載	2003.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.239 （明治図書） P104～105	
367	○	〔国語教室の窓〕 47 “亀の甲より年の功”－若い人へ一言－	2003.01	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.47 （福井緑編、真朱の会） P34～36	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
368	○	トンビよ、羽ばたけ！	2003.01	エッセイ	春秋 169	単	「月刊　春秋東奥」 376号 （中島鉄心発行） P6～8	
369	○	「春秋東奥」との十九年	2003.02	エッセイ	春秋 170（最終回）	単	「月刊　春秋東奥」 377号・最終号 （中島鉄心発行） P6～8	
370	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 6　小道具	2003.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №240 （明治図書） P104～105	
371	○	〔国語教室の窓〕 48　漢字の字体	2003.04	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №48 （福井緑編、真朱の会） P29～30	
372	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 7　初対面の挨拶	2003.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №242 （明治図書） P106～107	
373	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 8　読書	2003.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №244 （明治図書） P106～107	
374	○	〔国語教室の窓〕 49　今なぜ方言を学ぶのか	2003.07	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №49 （福井緑編、真朱の会） P32～34	
375	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 9　仕掛け	2003.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №246 （明治図書） P106～107	
376	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 10　帯単元	2003.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №248 （明治図書） P106～107	
377	○	〔国語教室の窓〕 50　日本語よ、外国語の侵略を許すな！	2003.11	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №50 （福井緑編、真朱の会） P53～57	
378	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 11　発問	2004.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №250 （明治図書） P106～107	
379	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 12　母国語教育	2004.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №252 （明治図書） P106～107	
380	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 13　資料の整理	2004.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №254 （明治図書） P106～107	
381	○	〔国語教室の窓〕 51 『徒然草』で　―「けり」（伝承回想）と「き」（経験回想）を教える―	2004.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №51 （福井緑編、真朱の会） P29～32	
382	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 14　作文	2004.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №256 （明治図書） P106～107	
383	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 15　ドリル学習	2004.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №258 （明治図書） P106～107	
384	○	〔国語教室の窓〕 52　文語は遠くなりにけり	2004.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №52 （福井緑編、真朱の会） P31～33	
385	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 16　学級文庫	2004.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №260 （明治図書） P106～107	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
386	○	〔国語教室の窓〕 53 蟷螂の斧	2004.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №53 （福井緑編、真朱の会） P29～31	
387	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 17 方言	2005.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №262 （明治図書） P106～107	
388	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 18 文学教材	2005.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №263 （明治図書） P106～107	
389	○	〔国語教室の窓〕 54 「類語辞典」はおもしろい	2005.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №54 （福井緑編、真朱の会） P28～30	
390	○	〔老い生い話そう〕 ババ、バンザイ	2005.05	エッセイ		単	陸奥新報 2005.5.25 （陸奥新報社）	
391	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 19 能力差	2005.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №265 （明治図書） P100～101	
392	○	〔国語教室の窓〕 55 反日デモと教科書	2005.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №55 （福井緑編、真朱の会） P26～29	
393	○	〔老い生い話そう〕 オナゴ、カマド	2005.07	エッセイ		単	陸奥新報 2005.7.20 （陸奥新報社）	
394	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 20 家庭学習	2005.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №267 （明治図書） P100～101	
395	○	〔老い生い話そう〕 アンタのものも、オラのもの	2005.09	エッセイ		単	陸奥新報 2005.9.21 （陸奥新報社）	
396	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 21 感想文	2005.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №269 （明治図書） P100～101	
397	○	〔国語教室の窓〕 56 オーイ弘前弁よ、もどっておいで！	2005.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №56 （福井緑編、真朱の会） P28～30	
398	○	〔老い生い話そう〕 秋のカマリコ（香り）	2005.11	エッセイ		単	陸奥新報 2005.11.16 （陸奥新報社）	
399	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 22 呼称	2005.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №270 （明治図書） P100～101	
400	○	〔国語教室の窓〕 57 『赤蜻蛉』連想	2005.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №57 （福井緑編、真朱の会） P27～30	
401	○	〔老い生い話そう〕 ヨノナガのオドナリ	2006.01	エッセイ		単	陸奥新報 2005.1.18 （陸奥新報社）	
402	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 23 ノート	2006.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №271 （明治図書） P100～101	
403	○	学問のすすめ	2006.02	著書	翻訳	単	角川文庫 ビギナーズ日本の思想	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
404	○	〔老い生い話そう〕「ババ、バンザイ」のトッチバレ	2006.03	エッセイ		単	陸奥新報　2005.3.15　(陸奥新報社)	
405	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 24　語彙指導	2006.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №272　(明治図書)　P98～99	
406	○	〔国語教室の窓〕 58　教科書の目方	2006.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №58　(福井緑編、真朱の会)　P29～33	
407	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 25　辞書	2006.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №274　(明治図書)　P100～101	
408	○	〔国語教室の窓〕 59 『祖国とは国語』に双手を挙げて賛成	2006.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №59　(福井緑編、真朱の会)　P27～29	
409	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 26　挿絵	2006.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №277　(明治図書)　P100～101	
410	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 27　授業のコラム	2006.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №276　(明治図書)　P100～101	
411	○	〔国語教室の窓〕 60 「お願い」と「命令」	2006.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №60　(福井緑編、真朱の会)　P27～29	
412	○	〔石坂洋次郎没後20年に寄せて〕「青い山脈」の乙女たち	2006.09	エッセイ		単	陸奥新報　2006.9.30　(陸奥新報社)	
413	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 28　持込教材	2006.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №278　(明治図書)　P100～101	
414	○	〔戦前・戦中の子どもたち―われらの日々―〕 小学一年生	2006.11	エッセイ		単	陸奥新報　2006.11.1　(陸奥新報社)	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
415	○	〔戦前・戦中の子どもたち―われらの日々―〕 教科書	2006.11	エッセイ		単	陸奥新報　2006.11.8　(陸奥新報社)	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
416	○	〔戦前・戦中の子どもたち―われらの日々―〕 ゴムまりの思い出	2006.11	エッセイ		単	陸奥新報　2006.11.15　(陸奥新報社)	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
417	○	〔国語教室の窓〕 61　教育のよりどころ	2006.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №61　(福井緑編、真朱の会)　P27～29	
418	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 29　文法	2007.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №280　(明治図書)　P100～101	
419	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 30(最終回)　昭和時代小説	2007.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №281　(明治図書)　P100～101	
420	○	『学問のすゝめ』が世に出て百三十有余年―その歳月を訳者の立場から振り返る―	2007.03	エッセイ		単	「福澤手帖」 №132　(福澤諭吉協会)　P1～5	
421	○	〔国語教室の窓〕 62　教育のよりどころ	2007.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №62　(福井緑編、真朱の会)　P34～36	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
422	○	〔戦前・戦中の子どもたち―われらの日々―〕 大学試験	2007.07	エッセイ		単	陸奥新報　2007.7.11 （陸奥新報社）	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
423	○	〔戦前・戦中の子どもたち―われらの日々―〕 空襲の置きみやげ	2007.07	エッセイ		単	陸奥新報　2006.7.18 （陸奥新報社）	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
424	○	〔国語教室の窓〕 63　文字と映像	2007.07	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.63 （福井緑編、真朱の会） P27～29	
425	○	〔国語教室の窓〕 64　年頭所感―「温」と「ぬくもり」―	2008.01	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.64 （福井緑編、真朱の会） P24～26	
426	○	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』	2008.12	著書		共	吉田豊監修 「新老人の会」東北支部北東北ブランチ会員著　集団ぷりずむ	

佐藤きむ　著作一覧（ジャンル順）　平成20年3月31日現在

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
1		弘前図書館かたりべ双書　第4集　『谷の響』	1985.03	著書	翻訳	共	（藤井幹夫との共同執筆、弘前市立弘前図書館）	
2	○	国語教育叢書2　『国語授業のいろは』	1986.06	著書		単	三省堂	
3	○	仰げば尊し、我が教え子の恩	1993.04	著書	エッセイ	単	津軽書房	
4	○	茶髪と六十路	1998.06	著書	エッセイ	単	津軽書房	
5	○	あなたは幸せ見つけてますか	1998.07	著書	エッセイ	単	津軽書房	
6	○	姑三年嫁八年　「いろはカルタ」嫁と姑	2002.12	著書	エッセイ	単	津軽書房	
7	○	学問のすすめ	2006.02	著書	翻訳	単	角川文庫　ビギナーズ日本の思想	
8	○	『戦前・戦中の子どもたち　われらの日々』	2008.12	著書		共	吉田豊監修　「新老人の会」東北支部北東北ブランチ会員著 集団ぷりずむ	
1	○	『小説教材の検討』	1968.03	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（花田要一、渋谷正民、佐藤きむ、工藤光男　4名による共同研究）	
2	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－小説教材の指導を中心に』	1972.03	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（渋谷正民、佐藤きむ、鳴海友則、工藤光男　4名による共同研究）	
3	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－論説教材の指導を中心に』	1974.08	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、鳴海友則、原子繁美、工藤光男　4名による共同研究）	
4	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－集団を活用しての作文指導』	1977.05	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、鳴海友則、原子繁美、工藤光男　4名による共同研究）	
5	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－「小倉百人一首」を軸とした古典学習』	1981.09	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、原子繁美、土岐和正、工藤光男、鳴海友則　5名による共同研究）	
6	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－読書生活の向上を目指す国語科経営』	1987.05	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、原子繁美、井上雅敬、日景睦雄　4名による共同研究）	
7	○	『自主的態度の育成を目ざす国語学習－豊かな言語感覚を身につけさせるために』	1991.05	研究集録		共	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、井上雅敬、四戸康雄、成田靖子、原子繁美、日景睦雄　6名による共同研究）	
1	○	『月曜会　実践収録』	1992.12	実践集録		共	月曜会（中村真木子、鈴木佐紀子、三浦史子、佐々木尚子、成田靖子、相木英理子、佐藤きむ）による共同執筆	
2	○	『月曜会　実践収録　Ⅱ』	1994.09	実践集録		共	月曜会（佐々木尚子、中村真木子、佐藤史子、鈴木佐紀子、相木英理子、佐藤きむ）による共同執筆	
1	○	作文の能力とその効果的な指導方法	1973.08	実践論文		単	中学校・研究実践シリーズ『中学校国語（Ⅲ）指導の研究とその実際』（飛田多喜雄監修、葵書房）　第3章　P147～169	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
2	○	文脈にふさわしい語句を選んで書く（小説と感想）	1974.04	実践論文		単	新学習指導要領細案化シリーズ『中学校国語科指導細案作文指導法』（飛田多喜雄編、明治図書） P186～197	
3	○	〔中学校の共同研究報告〕 自主的態度の育成を目ざす国語学習 ―集団を活用しての作文指導―	1976.02	実践論文		共	「国語教育 臨時増刊号」 No.215 （明治図書） P229～239	
4	○	「小倉百人一首」を軸とした古典指導	1980.07	実践論文		単	「実践国語研究」 No.20 （明治図書） P96～100	
5	○	〔基本的な発問の選び方―中学校１年の実践〕 学習全体を見通した発問を―「くもの糸」	1981.01	実践論文		単	「実践国語研究」 No.23 （明治図書） P67～73	
6		（現在調査中）	1981.03	実践論文		単	「幼・小・中一貫した教育をめざす教育課程の研究」 第1集 （弘前大学教育学校園一貫教育研究委員会） Pは調査中	
7	○	読書指導の一つの試み	1981.03	実践論文		単	「教科教育」 第８号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P50～52	
8	○	〔「予想外」の誤った解釈が出た場合の展開〕 中学生の誤った解釈の扱い方	1981.10	実践論文		単	「国語教育」 No.294 （明治図書） P47～52	
9	○	万葉・古今・新古今	1982.03	実践論文		単	『文学重要教材の授業展開 中学校3年』（全国国語教育実践研究会編、明治図書） P168～177	
10	○	「読ませる」ためのくふう	1982.03	実践論文		単	「教科教育」 第９号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P82～89	
11	○	〔視写・聴写による学習訓練―中学校３年の実践〕 学習の資料づくりとして視写を―古典教材の場合	1982.05	実践論文		単	「実践国語研究」 No.31 （明治図書） P74～80	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
12	○	「啄木の歌」の授業	1982.09	実践論文		単	中学校観点別評価シリーズ『国語科学習状況の評価を生かした指導事例』（小林一仁・井上輝夫編、明治図書） P107～111	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
13	○	〔私の国語教室づくり〕 仲間の知恵を寄せ合って	1983.09	実践論文		単	「実践国語研究」 No.41 （明治図書） P106～109	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
14	○	古典の入門期指導の創意と工夫	1984.01	実践論文		単	『教材研究と授業―中学国語 第2号 特集「楽しくわからせる古典の指導」』（小林一仁・市毛勝雄・須田実編、明治図書） P15～22	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
15	○	感想的随筆の指導研究	1984.03	実践論文		単	最新 中学校国語科指導法講座 5 『理解（2） 随筆・紀行の指導』（飛田多喜雄・小林一仁編、明治図書） P113～123	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
16	○	鑑賞と朗読の一体化をめざして ―吉野弘『夕焼け』（詩教材）の指導	1984.03	実践論文		単	「教科教育」 第11号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P15～17	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
17	○	〔もう一度、事前に確かめてみよう〕 成功する教材提示・そのチェックポイント	1984.10	実践論文		単	「国語教育 別冊」 No.3 （明治図書） P137～142	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
18		小説「Ｖ少年」授業記録	1985	実践論文		単	「『現代の国語』学習指導案集」（三省堂） P74～87	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
19	○	〔中学校三年の新教材の教材研究事例〕 小沢信男「ぼくの夕焼け」の教材研究	1985.03	実践論文		単	「国語教育 臨時増刊」 No.345 （明治図書） P317～324	
20	○	〔学年最後の教材をどう扱うか―中学校１年の実践〕 一年間の読書生活を振り返ろう	1985.03	実践論文		単	「実践国語研究」 No.52 （明治図書） P60～66	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
21	○	〔机間巡視・指導の効果をあげる工夫　中学校〕　授業の構想を練るのに役立つ机間巡視を	1985.10	実践論文		単	「国語教育別冊」 No.6 （明治図書） P127～133	
22	○	中学生に「最後の一句」をどう読ませるか	1985.12	実践論文		単	「弘前大学教育学部教科教育研究紀要」 第2号 （弘前大学教育学部） P27～33	
23	○	読書生活の向上をめざす国語科経営	1986.03	実践論文		共	「弘前大学　国語国文学」 第8号 （弘前大学国語国文学会） P27～47	
24	○	主題把握のための教材研究と授業－『故郷』 作品のもつ“暗さ”と”明るさ”	1986.10	実践論文		単	『教材研究と授業－中学国語　第10号　文学教材の指導把握　特集「文学教材の主題把握」』（小林一仁・市毛勝雄・須田実編、明治図書） P135～139	
25	○	〔学習課題による文学教材の授業　中学3年〕　最後の一句	1989.02	実践論文		単	「実践国語研究」 別冊　No.86 （明治図書） P175～181	
26	○	〔新学習指導要領国語科移行期の重点展開－中学校国語科移行期の学年別指導計画作成の留意点〕　中学3年の「表現」領域指導計画作成の重点	1989.06	実践論文		単	「国語教育」臨時増刊　No.413 （明治図書） P234～239	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
27	○	万葉集／古今・新古今集　　古人の情感に触れ、ものの見方や考え方、感じ方を広げ深める	1991.03	実践論文		単	新学習指導要領　中学校国語科の指導事例集　第3巻『「古典」の理解と表現』（北川茂治編、明治図書） P108～119	
28	○	中学校一年の入門単元と年度末単元の実践	1991.03	実践論文		単	「弘前大学　国語国文学」 第13号 （弘前大学国語国文学会） P71～92	
29	○	平家物語－敦盛の最期・扇の的	1992.03	実践論文		単	中学校国語科指導細案・第3巻『古典』（北川茂治、明治図書） P36～46	
30	○	〔アイデアプリントで読みの力をつける〕 学習の軸となり得るプリントを	1993.03	実践論文		単	「実践国語研究」 No.125 （明治図書） 小田迪夫編　P12～17	
31	○	学習課題の工夫で多様な言語活動を楽しむ	1997.04	実践論文		単	新中学校国語科経営講座　第5巻 『「多様な言語活動」の開発と展開』（安藤修平・相澤秀夫編、明治図書） P67～74	
1	○	〔自発的に読ませるにはどうすればよいか〕　読み通すための核とする問題を掲げる	1979.08	提案		単	「国語教育」 No.265 （明治図書） P65	
2	○	〔子どものつまずきを生かす読みの指導〕　“誤答がまかり通る教室”作りを	1983.03	提案		単	「実践国語研究」 No.37 （明治図書） P81～82	
3	○	〔キーワード・キーセンテンスの生かし方〕　登場人物と関連づけて	1987.07	提案		単	「実践国語研究」 No.71 （明治図書） P74	
4	○	〔視写を生かした授業のアイデア〕　生徒の独自性を生かした学習を	1988.05	提案		単	「実践国語研究」 No.78 （明治図書） P84～86	
5	○	〔改訂学習指導要領「中学国語」の重点をどう実践するか－作文指導の充実　ここを改善したい〕　指導者自身で効果的指導法の工夫を	1989.03	提案		単	「国語教育」臨時増刊　No.408 （明治図書） P96～97	
6	○	教科書を親の読書にも役立てよう	1995.10	提案		単	「月刊国語教育研究」 No.258 （日本国語教育学会） P52～53	
7	○	〔これからの国語科教育の課題　第96回〕　〈国語科教育〉よ、〈国語教育〉に学べ	1997.01	提案		単	「実践国語研究」 No.167 （明治図書） P94～95	
8	○	〔形式化した説明文授業を改革する実践提案〕 生き生きとした動きのある学習を	1997.03	提案		単	「実践国語研究」 No.169 （明治図書） P72～73	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
1	○	楽しい読書教室　1　あせらず楽しい読書生活を－序に代えて	1994.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.134 （明治図書） P111～115	
2	○	楽しい読書教室　2　カルタで学ぶ	1994.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.135 （明治図書） P111～115	
3	○	楽しい読書教室　3　さわやかファンタジー	1994.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.137 （明治図書） P117～121	
4	○	楽しい読書教室　4　たくさん読もう－自由読書	1994.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.138 （明治図書） P117～121	
5	○	楽しい読書教室　5　夏休み・冬休みの読書　その１	1994.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.140 （明治図書） P117～121	
6	○	楽しい読書教室　6　夏休み・冬休みの読書　その２	1994.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.142 （明治図書） P117～121	
7	○	楽しい読書教室　7『走れメロス』	1995.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.144 （明治図書） P117～121	
8	○	楽しい読書教室　8『魔術』『杜子春』『くもの糸』 その１	1995.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.146 （明治図書） P117～121	
9	○	楽しい読書教室　9『魔術』『杜子春』『くもの糸』 その２	1995.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.148 （明治図書） P111～115	
10	○	楽しい読書教室　10　楊おばさんと『故郷』	1995.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.149 （明治図書） P111～115	
11	○	楽しい読書教室　11　楽園図書館	1995.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.151 （明治図書） P111～115	
12	○	楽しい読書教室　12　“輪切り”と“縦割り”	1995.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.153 （明治図書） P111～115	
13	○	楽しい読書教室　13「読書教室」から十年－その１	1996.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.155 （明治図書） P111～115	
14	○	楽しい読書教室　14(最終回)　「読書教室」から十年－その２	1996.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.157 （明治図書） P111～115	
15	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なＱ＆Ａ〕１ 「さん」と「くん」、「敬体」と「常体」	2002.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.231 （明治図書） P102～103	
16	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なＱ＆Ａ〕 ２　鉛筆	2002.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.233 （明治図書） P102～103	
17	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なＱ＆Ａ〕 ３　座席	2002.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.235 （明治図書） P102～103	
18	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なＱ＆Ａ〕 ４　授業の幕開け	2002.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.237 （明治図書） P102～103	
19	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なＱ＆Ａ〕 ５　読み切り連載	2003.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.239 （明治図書） P104～105	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
20	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 6 小道具	2003.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.240 （明治図書） P104～105	
21	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 7 初対面の挨拶	2003.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.242 （明治図書） P106～107	
22	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 8 読書	2003.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.244 （明治図書） P106～107	
23	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 9 仕掛け	2003.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.246 （明治図書） P106～107	
24	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 10 帯単元	2003.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.248 （明治図書） P106～107	
25	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 11 発問	2004.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.250 （明治図書） P106～107	
26	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 12 母国語教育	2004.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.252 （明治図書） P106～107	
27	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 13 資料の整理	2004.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.254 （明治図書） P106～107	
28	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 14 作文	2004.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.256 （明治図書） P106～107	
29	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 15 ドリル学習	2004.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.258 （明治図書） P106～107	
30	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 16 学級文庫	2004.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.260 （明治図書） P106～107	
31	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 17 方言	2005.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.262 （明治図書） P106～107	
32	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 18 文学教材	2005.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.263 （明治図書） P106～107	
33	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 19 能力差	2005.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.265 （明治図書） P100～101	
34	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 20 家庭学習	2005.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.267 （明治図書） P100～101	
35	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 21 感想文	2005.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.269 （明治図書） P100～101	
36	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 22 呼称	2005.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.270 （明治図書） P100～101	
37	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 23 ノート	2006.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.271 （明治図書） P100～101	
38	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 24 語彙指導	2006.03	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 No.272 （明治図書） P98～99	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
39	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 25　辞書	2006.05	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.274 （明治図書） P100～101	
40	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 26　挿絵	2006.07	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.277 （明治図書） P100～101	
41	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 27　授業のコラム	2006.09	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.276 （明治図書） P100～101	
42	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 28　持込教材	2006.11	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.278 （明治図書） P100～101	
43	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 29　文法	2007.01	提案的エッセイ		単	「実践国語研究」 №.280 （明治図書） P100～101	
44	○	〔今さら聞けない国語の豆知識・素朴なQ＆A〕 30（最終回） 昭和時代小説	2007.03	提案的エッセイ		単		
1	○	“カッチャ”の包丁	1979.03	エッセイ		単	「教科教育」 第6号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P10～11	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
2	○	国語教室の“ガキ大将”をめざして	1980.05	エッセイ		単	「県政のあゆみ」（青森県広報県民課） P19	加筆して『国語授業のいろは』（1986.6）に再録
3	○	さようなら、福村先生　―「輪読会」16年間の回顧	1982.03	エッセイ		単	「教科教育」 第9号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P9～12	
4	○	“おまる”の効用	1984.05	エッセイ	春秋　1	単	「月刊　春秋東奥」 206号 （中島鉄心発行） P23～24	
5	○	トイレ騒動	1984.06	エッセイ	春秋　2	単	「月刊　春秋東奥」 207号 （中島鉄心発行） P21～22	
6	○	安物礼賛	1984.07	エッセイ	春秋　3	単	「月刊　春秋東奥」 208号 （中島鉄心発行） P17～19	
7	○	（現在調査中）	1984.08	エッセイ	春秋　4	単	「月刊　春秋東奥」 209号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
8	○	“丁”？“半”？	1984.09	エッセイ	春秋　5	単	「月刊　春秋東奥」 210号 （中島鉄心発行） P22～23	
9	○	花嫁の血統書	1984.10	エッセイ	春秋　6	単	「月刊　春秋東奥」 211号 （中島鉄心発行） P22～23	
10	○	少数派のたわごと	1985.01	エッセイ	春秋　7	単	「月刊　春秋東奥」 213号 （中島鉄心発行） P20～21	
11	○	コンピューターのいたずら	1985.02	エッセイ	春秋　8	単	「月刊　春秋東奥」 214号 （中島鉄心発行） P24～25	
12	○	男親・女親	1985.04	エッセイ	春秋　9	単	「月刊　春秋東奥」 215号 （中島鉄心発行） P20～21	
13	○	吉幾三とキッチン鋏	1985.05	エッセイ	春秋　10	単	「月刊　春秋東奥」 216号 （中島鉄心発行） P22～24	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
14	○	ワープロ宣言	1985.00	エッセイ	春秋　11	単	「月刊　春秋東奥」 217号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
15	○	二つの条件	1985.00	エッセイ	春秋　12	単	「月刊　春秋東奥」 218号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
16	○	悪母の功績	1985.00	エッセイ	春秋　13	単	「月刊　春秋東奥」 219号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
17	○	愚父の功績	1985.10	エッセイ	春秋　14	単	「月刊　春秋東奥」 220号　（中島鉄心発行）　P20～22	
18	○	白髪染めとワープロ	1985.12	エッセイ	春秋　15	単	「月刊　春秋東奥」 221号　（中島鉄心発行）　P20～22	
19	○	飛行機と五能線	1986.00	エッセイ	春秋　16	単	「月刊　春秋東奥」 222号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
20	○	教師の繰り言	1986.00	エッセイ	春秋　17	単	「月刊　春秋東奥」 223号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
21	○	テツナシの雛まつり	1986.04	エッセイ	春秋　18	単	「月刊　春秋東奥」 224号　（中島鉄心発行）　P20～22	
22	○	『いのち』余聞	1986.05	エッセイ	春秋　19	単	「月刊　春秋東奥」 225号　（中島鉄心発行）　P22～24	
23	○	オシャベリ三十六年史	1986.07	エッセイ	春秋　20	単	「月刊　春秋東奥」 226号　（中島鉄心発行）　P21～24	
24	○	姉の名前・私の名前	1986.08	エッセイ	春秋　21	単	「月刊　春秋東奥」 227号　（中島鉄心発行）　P24～26	
25	○	ああ「悪妻号」	1986.09	エッセイ	春秋　22	単	「月刊　春秋東奥」 228号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
26	○	酒と花と人生と	1986.10	エッセイ	春秋　23	単	「月刊　春秋東奥」 229号　（中島鉄心発行）　P21～24	
27	○	この一年	1986.11	エッセイ	春秋　24	単	「月刊　春秋東奥」 230号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
28	○	優良納税者の年頭所感	1987.01	エッセイ	春秋　25	単	「月刊　春秋東奥」 231号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	
29	○	キンばあさんの風車	1987.02	エッセイ	春秋　26	単	「月刊　春秋東奥」 232号　（中島鉄心発行）　P20～22	
30	○	孫とビデオ	1987.04	エッセイ	春秋　27	単	「月刊　春秋東奥」 233号　（中島鉄心発行）　P20～21	
31	○	直立？逆立ち？	1987.05	エッセイ	春秋　28	単	「月刊　春秋東奥」 234号　（中島鉄心発行）　P20～22	
32	○	ワープロとセーター	1987.06	エッセイ	春秋　29	単	「月刊　春秋東奥」 235号　（中島鉄心発行）　Pは現在調査中	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
33	○	機械と健康	1987.07	エッセイ	春秋 30	単	「月刊 春秋東奥」 236号 （中島鉄心発行） P20～21	
34	○	『二十四の瞳』と月光菩薩	1987.09	エッセイ	春秋 31	単	「月刊 春秋東奥」 237号 （中島鉄心発行） P22～24	
35	○	東京で食べた朝食	1987.10	エッセイ	春秋 32	単	「月刊 春秋東奥」 238号 （中島鉄心発行） P18～19	
36	○	ことば・こころ・おかね	1987.11	エッセイ	春秋 33	単	「月刊 春秋東奥」 239号 （中島鉄心発行） P18～20	
37	○	私の年末年始 ー「うま煮」と「煮しめ」ー	1988.01	エッセイ	春秋 34	単	「月刊 春秋東奥」 240号 （中島鉄心発行） P18～20	
38	○	拝啓 閻魔大王様	1988.02	エッセイ	春秋 35	単	「月刊 春秋東奥」 241号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
39	○	鶴田浩二と光GENJI	1988.04	エッセイ	春秋 36	単	「月刊 春秋東奥」 242号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
40	○	修学旅行今昔	1988.05	エッセイ	春秋 37	単	「月刊 春秋東奥」 243号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
41	○	バナナとオヤジ	1988.06	エッセイ	春秋 38	単	「月刊 春秋東奥」 244号 （中島鉄心発行） P21～22	
42	○	まないたよ、永遠に四角たれ！	1988.07	エッセイ	春秋 39	単	「月刊 春秋東奥」 245号 （中島鉄心発行） P16～19	
43	○	この一年ごろ驚いたこと「あ・い・う・え・お」	1988.09	エッセイ	春秋 40	単	「月刊 春秋東奥」 246号 （中島鉄心発行） P22～24	
44	○	何度でも行ってみたい所「か・き・く・け・こ」	1988.10	エッセイ	春秋 41	単	「月刊 春秋東奥」 247号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
45	○	夫婦（ふたり）のあこがれ 「さ・し・す・せ・そ」	1988.11	エッセイ	春秋 42	単	「月刊 春秋東奥」 248号 （中島鉄心発行） P19～21	
46	○	なまけものの愛用品 「た・ち・つ・て・と」	1989.01	エッセイ	春秋 43	単	「月刊 春秋東奥」 249号 （中島鉄心発行） P19～21	
47	○	ほのかなぬくもり 「な・に・ぬ・ね・の」	1989.02	エッセイ	春秋 44	単	「月刊 春秋東奥」 250号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
48	○	長いもの 「は・ひ・ふ・へ・ほ」	1989.04	エッセイ	春秋 45	単	「月刊 春秋東奥」 251号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
49	○	手の届かぬもの 「ま・み・む・め・も」	1989.05	エッセイ	春秋 46	単	「月刊 春秋東奥」 252号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
50	○	津軽の言葉 「や・い・ゆ・え・よ」	1989.06	エッセイ	春秋 47	単	「月刊 春秋東奥」 253号 （中島鉄心発行） P20～23	
51	○	思い出にまつわるカタカナ語 「ら・り・る・れ・ろ」	1989.08	エッセイ	春秋 48	単	「月刊 春秋東奥」 254号 （中島鉄心発行） P18～21	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
52	○	見たいけれどかなわないもの 「わ・い・う・え・を」	1989.09	エッセイ	春秋 49	単	「月刊 春秋東奥」 255号 （中島鉄心発行） P18～20	
53	○	敗者の繰り言	1989.10	エッセイ	春秋 50	単	「月刊 春秋東奥」 256号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
54	○	“サンデー毎日氏”の優雅な生活	1989.11	エッセイ	春秋 51	単	「月刊 春秋東奥」 257号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
55	○	コピーあれこれ	1990.00	エッセイ	春秋 54	単	「月刊 春秋東奥」 260号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
56	○	シャンプーと乙女の像	1990.00	エッセイ	春秋 55	単	「月刊 春秋東奥」 261号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
57	○	雑炊用のどんぶりとバレーボール	1990.00	エッセイ	春秋 56	単	「月刊 春秋東奥」 262号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
58	○	お菓子とハム	1990.00	エッセイ	春秋 57	単	「月刊 春秋東奥」 263号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
59	○	「来た道」「行く道」	1990.00	エッセイ	春秋 58	単	「月刊 春秋東奥」 264号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
60	○	タヌキ余談	1990.00	エッセイ	春秋 59	単	「月刊 春秋東奥」 265号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
61	○	定年過ぎた夫と定年近い妻との秋の夜話	1990.00	エッセイ	春秋 60	単	「月刊 春秋東奥」 266号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
62	○	閻魔大王からのメッセージ	1990.01	エッセイ	春秋 52	単	「月刊 春秋東奥」 259号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
63	○	無責任党公認候補の選挙演説	1990.02	エッセイ	春秋 53	単	「月刊 春秋東奥」 259号 （中島鉄心発行） P18～21	
64	○	捨てた話の種をもう一度拾った話	1991.00	エッセイ	春秋 61	単	「月刊 春秋東奥」 267号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
65	○	「水」と子育て	1991.00	エッセイ	春秋 62	単	「月刊 春秋東奥」 268号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
66	○	石田一二さんの霊よ、安かれ	1991.00	エッセイ	春秋 63	単	「月刊 春秋東奥」 269号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
67	○	コンピュータ、あまいか、にがいか、しょっぱいか	1991.00	エッセイ	春秋 64	単	「月刊 春秋東奥」 270号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
68	○	なりわいの道	1991.00	エッセイ	春秋 66	単	「月刊 春秋東奥」 272号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
69	○	コンピュータとボランティア貯金	1991.00	エッセイ	春秋 67	単	「月刊 春秋東奥」 273号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
70	○	思い出の夏	1991.00	エッセイ	春秋 68	単	「月刊 春秋東奥」 274号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	

No.	入手	著書･論文等の名称	発表年	区分	内容	単･共	発行所･発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
71	○	お金の不思議さ	1991.00	エッセイ	春秋 70	単	「月刊 春秋東奥」 276号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
72	○	〔国語教室の窓〕 1 『小倉百人一首』を楽しむ	1991.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 創刊号 （福井緑編、真朱の会） P19～23	
73	○	じいさんの財布、ばあさんの財布	1991.05	エッセイ	春秋 65	単	「月刊 春秋東奥」 271号 （中島鉄心発行） P16～17	
74	○	〔国語教室の窓〕 2 『万葉新聞』を作る	1991.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №2 （福井緑編、真朱の会） P32～34	
75	○	〔国語教室の窓〕 3 「俳句」を読む	1991.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №3 （福井緑編、真朱の会） P31～35	
76	○	〔日曜オアシス〕 ユニホーム	1991.09	エッセイ		単	陸奥新報 1991.9.22 （陸奥新報社）	
77	○	我が家の台風レポート	1991.10	エッセイ	春秋 69	単	「月刊 春秋東奥」 275号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
78	○	〔日曜オアシス〕 アユ	1991.11	エッセイ		単	陸奥新報 1991.11.24 （陸奥新報社）	
79	○	〔国語教室の窓〕 4 現代っ子の選んだ「座右の銘」	1991.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №4 （福井緑編、真朱の会） P20～23	
80	○	我が家の還暦のキーワード	1992.00	エッセイ	春秋 71	単	「月刊 春秋東奥」 277号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
81	○	赤ちゃんと花婿人形	1992.00	エッセイ	春秋 72	単	「月刊 春秋東奥」 278号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
82	○	カエノ汁	1992.00	エッセイ	春秋 73	単	「月刊 春秋東奥」 279号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
83	○	春の日の哀歓	1992.00	エッセイ	春秋 74	単	「月刊 春秋東奥」 280号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
84	○	親愛なる同期の友人たちへ	1992.00	エッセイ	春秋 75	単	「月刊 春秋東奥」 281号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
85	○	奥瀬鉄則さんの思い出	1992.00	エッセイ	春秋 76	単	「月刊 春秋東奥」 282号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
86	○	天空と地底と	1992.00	エッセイ	春秋 77	単	「月刊 春秋東奥」 283号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
87	○	偕老同穴	1992.00	エッセイ	春秋 78	単	「月刊 春秋東奥」 284号 （中島鉄心発行） P18～20	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
88	○	仰げば尊し、我が教え子の恩	1992.00	エッセイ	春秋 79	単	「月刊 春秋東奥」 285号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
89	○	〔日曜オアシス〕 ガス台	1992.02	エッセイ		単	陸奥新報 1992.2.9 （陸奥新報社）	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
90	○	〔国語教室の窓〕 5 「かぐやひめ」と「竹取物語」	1992.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №5 （福井緑編、真朱の会） P23～26	
91	○	〔日曜オアシス〕 普段着	1992.03	エッセイ		単	陸奥新報 1992.3.22 （陸奥新報社）	
92	○	〔日曜オアシス〕 ヤマメ	1992.05	エッセイ		単	陸奥新報 1992.5.24 （陸奥新報社）	
93	○	〔国語教室の窓〕 6 国語教師を志す人へのクイズ十問	1992.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №6 （福井緑編、真朱の会） P22～25	
94	○	〔日曜オアシス〕 孫	1992.07	エッセイ		単	陸奥新報 1992.7.19 （陸奥新報社）	
95	○	〔国語教室の窓〕 7 言葉あつめ	1992.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №7 （福井緑編、真朱の会） P22～26	
96	○	〔国語教室の窓〕 8 「いろはたとえ」「故事成語」物語	1992.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №8 （福井緑編、真朱の会） P24～28	
97	○	回転寿司とお茶汲み	1993.00	エッセイ	春秋 80	単	「月刊 春秋東奥」 286号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
98	○	あこがれの人間像	1993.00	エッセイ	春秋 81	単	「月刊 春秋東奥」 287号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
99	○	「我が教え子の恩」その後	1993.00	エッセイ	春秋 82	単	「月刊 春秋東奥」 288号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
100	○	こけしの嫁入り	1993.00	エッセイ	春秋 83	単	「月刊 春秋東奥」 289号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
101	○	パーカーと友禅	1993.00	エッセイ	春秋 84	単	「月刊 春秋東奥」 290号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
102	○	スリッパ三題	1993.00	エッセイ	春秋 85	単	「月刊 春秋東奥」 291号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
103	○	エリートよ、ピラミッドの底に潜れ	1993.00	エッセイ	春秋 86	単	「月刊 春秋東奥」 292号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
104	○	主食とデザート	1993.00	エッセイ	春秋 87	単	「月刊 春秋東奥」 293号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
105	○	最期のときまで「佐藤さん」と呼ばれたい	1993.00	エッセイ	春秋 88	単	「月刊 春秋東奥」 294号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
106	○	〔国語教室の窓〕 9 群読を楽しもう	1993.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №9 （福井緑編、真朱の会） P26～28	
107	○	〔国語教室の窓〕 10 国語教師を目ざす大学生に贈る五箇条	1993.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №10 （福井緑編、真朱の会） P26～29	
108	○	〔国語教室の窓〕 11 子どもの本、おとなの本	1993.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №11 （福井緑編、真朱の会） P24～26	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
109	○	〔木曜サロン〕 セッチタンコ	1993.09	エッセイ		単	陸奥新報　1993.9.9 （陸奥新報社）	
110	○	〔国語教室の窓〕 12 『舌切雀』のおばあさんにもいいところがあるのだ！	1993.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.12 （福井緑編、真朱の会） P23～26	
111	○	津軽弁と箸	1994.00	エッセイ	春秋　89	単	「月刊　春秋東奥」 295号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
112	○	食べものは親の手で	1994.00	エッセイ	春秋　90	単	「月刊　春秋東奥」 296号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
113	○	ガムとケーキ	1994.00	エッセイ	春秋　91	単	「月刊　春秋東奥」 297号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
114	○	未来探知機と人生やりなおし機	1994.00	エッセイ	春秋　92	単	「月刊　春秋東奥」 298号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
115	○	五十年めの夏	1994.00	エッセイ	春秋　93	単	「月刊　春秋東奥」 299号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
116	○	お盆の涼風	1994.00	エッセイ	春秋　94	単	「月刊　春秋東奥」 300号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
117	○	電気温水器とビデオ	1994.00	エッセイ	春秋　95	単	「月刊　春秋東奥」 301号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
118	○	フクロウとキノコ	1994.00	エッセイ	春秋　96	単	「月刊　春秋東奥」 302号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
119	○	〔国語教室の窓〕 13 『わろき友、よき友』	1994.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.13 （福井緑編、真朱の会） P22～25	
120	○	「おばあさん」三題	1994.06	エッセイ		単	「月刊国語教育研究」 №.266 （日本国語教育学会） P64～67	
121	○	〔国語教室の窓〕 14 「こんにちは」「こんばんは」	1994.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.14 （福井緑編、真朱の会） P19～22	
122	○	〔国語教室の窓〕 15　孫の〈敬称〉	1994.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.15 （福井緑編、真朱の会） P22～24	
123	○	「五十年」という時間	1995.00	エッセイ	春秋　97	単	「月刊　春秋東奥」 303号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
124	○	わたしは捜査官にはなれない	1995.00	エッセイ	春秋　98	単	「月刊　春秋東奥」 304号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
125	○	逆転親子経済史	1995.00	エッセイ	春秋　99	単	「月刊　春秋東奥」 305号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
126	○	空襲の被災者だったころ	1995.00	エッセイ	春秋　100	単	「月刊　春秋東奥」 306号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
127	○	孫の運動会	1995.00	エッセイ	春秋　101	単	「月刊　春秋東奥」 307号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
128	○	「こころ」の値段	1995.00	エッセイ	春秋 102	単	「月刊 春秋東奥」 308号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
129	○	年金離婚	1995.00	エッセイ	春秋 103	単	「月刊 春秋東奥」 309号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
130	○	老いの助っ人たち	1995.00	エッセイ	春秋 104	単	「月刊 春秋東奥」 310号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
131	○	アブラメと菊	1995.00	エッセイ	春秋 105	単	「月刊 春秋東奥」 311号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
132	○	〔国語教室の窓〕 16 「文集ひろさき」余談	1995.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.16 （福井緑編、真朱の会） P25～27	
133	○	〔国語教室の窓〕 17 「竹取物語」と「かぐやひめ」	1995.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.17 （福井緑編、真朱の会） P24～25	
134	○	〔国語教室の窓〕 18 家族間の「人称語」	1995.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.18 （福井緑編、真朱の会） P21～23	
135	○	〔国語教室の窓〕 19 〈こころ〉と〈ことば〉	1995.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.19 （福井緑編、真朱の会） P25～27	
136	○	子年の年頭所感	1996.00	エッセイ	春秋 106	単	「月刊 春秋東奥」 312号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
137	○	子年の新春尻取りばなし	1996.00	エッセイ	春秋 107	単	「月刊 春秋東奥」 313号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
138	○	平成今昔物語	1996.00	エッセイ	春秋 108	単	「月刊 春秋東奥」 314号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
139	○	カルカンとダシガラ	1996.00	エッセイ	春秋 109	単	「月刊 春秋東奥」 315号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
140	○	まゆげの定規	1996.00	エッセイ	春秋 110	単	「月刊 春秋東奥」 316号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
141	○	園児とアラーム熟年	1996.00	エッセイ	春秋 111	単	「月刊 春秋東奥」 317号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
142	○	五十一回めの終戦記念日	1996.00	エッセイ	春秋 112	単	「月刊 春秋東奥」 318号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
143	○	「弁当を作る母の会」会長の街頭演説	1996.00	エッセイ	春秋 113	単	「月刊 春秋東奥」 319号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
144	○	留守番電話	1996.00	エッセイ	春秋 114	単	「月刊 春秋東奥」 320号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
145	○	〔国語教室の窓〕 20 オオクニヌシの神と〈いじめ〉	1996.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.20 （福井緑編、真朱の会） P25～28	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
146	○	〔国語教室の窓〕 21 教科書こぼればなし	1996.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.21 （福井緑編、真朱の会） P23～25	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
147	○	〔国語教室の窓〕 22 教科書に登場する動物たち	1996.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.22 （福井緑編、真朱の会） P24～27	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
148	○	〔国語教室の窓〕 23 「がんばって!!」「しっかり!!」	1996.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.23 （福井緑編、真朱の会） P22～24	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
149	○	銅婚式のお礼参り	1997.00	エッセイ	春秋 115	単	「月刊 春秋東奥」 322号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
150	○	丑年の年頭雑感	1997.00	エッセイ	春秋 116	単	「月刊 春秋東奥」 323号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
151	○	二十七年間の比重	1997.00	エッセイ	春秋 117	単	「月刊 春秋東奥」 324号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
152	○	余生の設計	1997.00	エッセイ	春秋 118	単	「月刊 春秋東奥」 325号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
153	○	パンツとズボン	1997.00	エッセイ	春秋 120	単	「月刊 春秋東奥」 327号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
154	○	夏の日の素敵な贈物	1997.00	エッセイ	春秋 121	単	「月刊 春秋東奥」 328号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
155	○	子育てメイト	1997.00	エッセイ	春秋 122	単	「月刊 春秋東奥」 329号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
156	○	とらぬカメの皮算用	1997.00	エッセイ	春秋 123	単	「月刊 春秋東奥」 330号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
157	○	〔国語教室の窓〕 24 牛の童話	1997.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.24 （福井緑編、真朱の会） P28～31	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
158	○	〔国語教室の窓〕 25 「おかあさん」と「おばあちゃん」	1997.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.25 （福井緑編、真朱の会） P27～30	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
159	○	ゴールデンウィーク万歳	1997.06	エッセイ	春秋 119	単	「月刊 春秋東奥」 326号 （中島鉄心発行） P18～19	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
160	○	〔国語教室の窓〕 26 消えゆく“手紙の形”	1997.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.26 （福井緑編、真朱の会） P29～32	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
161	○	〔国語教室の窓〕 27 拝啓 ○○銀行頭取様	1997.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.27 （福井緑編、真朱の会） P26～28	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
162	○	算数のオチコボレが考えた文章問題	1998.00	エッセイ	春秋 124	単	「月刊 春秋東奥」 331号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
163	○	茶髪と六十路	1998.00	エッセイ	春秋 125	単	「月刊 春秋東奥」 332号 （中島鉄心発行） P8～10	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
164	○	〔国語教室の窓〕 28 本は友達	1998.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.28 （福井緑編、真朱の会） P42～45	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
165	○	卒業式余聞	1998.04	エッセイ	春秋 126	単	「月刊 春秋東奥」 333号 （中島鉄心発行） P8～10	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
166	○	〈算数〉と〈そろばん〉	1998.05	エッセイ	春秋 127	単	「月刊 春秋東奥」 334号 （中島鉄心発行） P16～18	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
167	○	〔国語教室の窓〕 29 「あいさつ」余話	1998.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №29 （福井緑編、真朱の会） P39～42	『仰げば尊し、我が教え子の恩』(1993.3)に再録
168	○	定年退職者二か月間の生活レポート	1998.06	エッセイ	春秋 128	単	「月刊 春秋東奥」 335号 （中島鉄心発行） P6～8	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
169	○	お金不思議発見	1998.07	エッセイ	春秋 129	単	「月刊 春秋東奥」 336号 （中島鉄心発行） P8～10	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
170	○	〔国語教室の窓〕 30 「あいさつ」余談 その2	1998.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №30 （福井緑編、真朱の会） P41～44	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
171	○	真夏の昼の夢ーエチコ売りおキン	1998.09	エッセイ	春秋 130	単	「月刊 春秋東奥」 337号 （中島鉄心発行） P8～10	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
172	○	制服哀歓	1998.10	エッセイ	春秋 131	単	「月刊 春秋東奥」 338号 （中島鉄心発行） P12～14	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
173	○	〔国語教室の窓〕 31 読書とガンコオヤジ	1998.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №31 （福井緑編、真朱の会） P35～39	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
174	○	貧者の豊かさ	1998.12	エッセイ	春秋 132	単	「月刊 春秋東奥」 339号 （中島鉄心発行） P10～12	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
175	○	“女性”について学んでの雑感	1999.00	エッセイ	春秋 140	単	「月刊 春秋東奥」 348号 （中島鉄心発行） Pは調査中	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
176	○	日吉館の思い出	1999.01	エッセイ	春秋 133	単	「月刊 春秋東奥」 340号 （中島鉄心発行） P12～14	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
177	○	六十の年輪ー己卯から己卯まで	1999.02	エッセイ	春秋 134	単	「月刊 春秋東奥」 341号 （中島鉄心発行） P12～14	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
178	○	〔国語教室の窓〕 32 辞書に表れた〈男〉と〈女〉	1999.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №32 （福井緑編、真朱の会） P35～38	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
179	○	〔教室のいい話〕 1 メダカさんも一緒にパレード	1999.05	エッセイ		単	「実践国語研究」 №195 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
180	○	ダンゴ三世代	1999.05	エッセイ	春秋 135	単	「月刊 春秋東奥」 343号 （中島鉄心発行） P8～10	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
181	○	〔国語教室の窓〕 33 女子大生の目から見た「いろはカルタ」	1999.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №33 （福井緑編、真朱の会） P40～43	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
182	○	万年筆とカレンダー付き絵葉書	1999.06	エッセイ	春秋 136	単	「月刊 春秋東奥」 344号 （中島鉄心発行） P8～10	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
183	○	〔教室のいい話〕 2 にっこりゆるしてください	1999.07	エッセイ		単	「実践国語研究」 №197 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
184	○	新製品	1999.08	エッセイ	春秋 137	単	「月刊 春秋東奥」 345号 （中島鉄心発行） P14～15	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
185	○	〔教室のいい話〕 3 お日さまが二つ？ なぜ？	1999.09	エッセイ		単	「実践国語研究」 №199 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
186	○	〔国語教室の窓〕 34 "国際人"と母国語教育	1999.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №34 （福井緑編、真朱の会） P40～42	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
187	○	領収書こぼればなし	1999.09	エッセイ	春秋 138	単	「月刊 春秋東奥」 346号 （中島鉄心発行） P10～12	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
188	○	川のケガジ(飢饉)	1999.10	エッセイ	春秋 139	単	「月刊 春秋東奥」 347号 （中島鉄心発行） P12～13	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
189	○	〔教室のいい話〕 4 漢字テスト今昔ばなし	1999.11	エッセイ		単	「実践国語研究」 №201 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
190	○	〔国語教室の窓〕 35 〈善太と三平〉の世界	1999.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №35 （福井緑編、真朱の会） P42～45	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
191	○	ある結婚披露宴でのスピーチ	1999.12	エッセイ	春秋 141	単	「月刊 春秋東奥」 349号 （中島鉄心発行） P6～9	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
192	○	〔時事随想〕 ノッポの菊とチビの菊と	1999.12	エッセイ		単	陸奥新報 1991.12.5 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
193	○	〔教室のいい話〕 5 「竹取物語」授業余聞	2000.01	エッセイ		単	「実践国語研究」 №203 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
194	○	〔時事随想〕 数学嫌いがなぜ悪い！	2000.01	エッセイ		単	陸奥新報 2000.1.16 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
195	○	鉛筆と箸と雑巾と	2000.02	エッセイ	春秋 142	単	「月刊 春秋東奥」 350号 （中島鉄心発行） P6～8	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
196	○	〔時事随想〕 小正月余聞	2000.02	エッセイ		単	陸奥新報 2000.2.20 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
197	○	〔教室のいい話〕 6 校長室の"訪問客"	2000.03	エッセイ		単	「実践国語研究」 №205 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
198	○	〔国語教室の窓〕 36 ゆっくり話そう、日本語(にっぽんご)	2000.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №36 （福井緑編、真朱の会） P38～41	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
199	○	〔時事随想〕 雪の中に咲いたマンサク	2000.03	エッセイ		単	陸奥新報 2000.3.26 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
200	○	老教師の哀歓	2000.04	エッセイ	春秋 143	単	「月刊 春秋東奥」 351号 （中島鉄心発行） P4～7	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
201	○	〔時事随想〕 ゴミの親よ、子供の声を聞け	2000.04	エッセイ		単	陸奥新報 2000.4.30 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
202	○	〔教室のいい話〕 7 三つの「わりとあてはまる」	2000.05	エッセイ		単	「実践国語研究」 №207 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
203	○	さとるクンの悲しい春	2000.05	エッセイ	春秋 144	単	「月刊 春秋東奥」 352号 （中島鉄心発行） P6～9	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
204	○	〔国語教室の窓〕 37 老いの身に悲しきキーワード	2000.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.37 （福井緑編、真朱の会） P31～34	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
205	○	スープと味噌汁	2000.06	エッセイ	春秋 145	単	「月刊 春秋東奥」 353号 （中島鉄心発行） P4～6	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
206	○	〔時事随想〕 教育の荒廃このービンにあり	2000.06	エッセイ		単	陸奥新報 2000.6.4 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
207	○	〔教室のいい話〕 8 弱虫コウちゃんのパワー	2000.07	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.209 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
208	○	「六月」の覚え書き	2000.07	エッセイ	春秋 146	単	「月刊 春秋東奥」 354号 （中島鉄心発行） P4～6	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
209	○	〔時事随想〕 母たちよ、アユに負けるな！	2000.07	エッセイ		単	陸奥新報 2000.7.9 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
210	○	〔時事随想〕 先生も充電しよう夏休み	2000.08	エッセイ		単	陸奥新報 2000.8.13 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
211	○	〔教室のいい話〕 9 シナリオライターの新人たち	2000.09	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.211 （明治図書） P112～113	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
212	○	〔国語教室の窓〕 38 『小倉百人一首』と〈月〉	2000.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.38 （福井緑編、真朱の会） P38～40	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
213	○	眼鏡の由緒書	2000.09	エッセイ	春秋 147	単	「月刊 春秋東奥」 355号 （中島鉄心発行） P6～8	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
214	○	〔時事随想〕 新しい世紀の米施策に期待	2000.09	エッセイ		単	陸奥新報 2000.9.17 （陸奥新報社）	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
215	○	兵馬俑と手作り絵本	2000.10	エッセイ	春秋 148	単	「月刊 春秋東奥」 356号 （中島鉄心発行） P6～8	『茶髪と六十路』(1998.6)に再録
216	○	〔時事随想〕 メダルよ、人生の光で輝け！	2000.10	エッセイ		単	陸奥新報 2000.10.22 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
217	○	〔教室のいい話〕 10 新米先生のうれしい六月	2000.11	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.213 （明治図書） P112～113	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
218	○	白衣と寝間着	2000.11	エッセイ	春秋 149	単	「月刊 春秋東奥」 （中島鉄心発行） 号数とPは現在調査中	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
219	○	〔時事随想〕 モモヒキはいて省エネしよう	2000.11	エッセイ		単	陸奥新報 2000.11.26 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
220	○	〔国語教室の窓〕 39 色彩語を楽しむ	2000.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.39 （福井緑編、真朱の会） P35～37	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
221	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第一回）	2000.12	エッセイ	春秋 150	単	「月刊 春秋東奥」 357号 （中島鉄心発行） P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
222	○	〔時事随想〕 男の世紀よ、さようなら！	2000.12	エッセイ		単	陸奥新報 2000.12.31 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
223	○	〔教室のいい話〕 11 未来の恋人に贈りたい詩集	2001.01	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.215 （明治図書） P110～111	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
224	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第二回）	2001.01	エッセイ	春秋 151	単	「月刊 春秋東奥」 358号 （中島鉄心発行） P6～9	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
225	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第三回）	2001.02	エッセイ	春秋 152	単	「月刊 春秋東奥」 359号 （中島鉄心発行） P4～7	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
226	○	〔時事随想〕 授業はふっくらと豊かに	2001.02	エッセイ		単	陸奥新報 2001.2.4 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
227	○	〔教室のいい話〕 12 ぼくらはチョウと友達だ	2001.03	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.217 （明治図書） P110～111	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
228	○	〔国語教室の窓〕 40 《ひらがな変換》もまた楽し	2001.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.40 （福井緑編、真朱の会） P33～36	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
229	○	〔時事随想〕 卒業式むだばなし	2001.03	エッセイ		単	陸奥新報 2001.3.11 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
230	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第四回）	2001.04	エッセイ	春秋 153	単	「月刊 春秋東奥」 360号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
231	○	〔時事随想〕 希望に満ちた出会い季節	2001.04	エッセイ		単	陸奥新報 2001.4.15 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
232	○	〔教室のいい話〕 13 緑に囲まれた山村の子供たち	2001.05	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.219 （明治図書） P104～105	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
233	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第五回）	2001.05	エッセイ	春秋 154	単	「月刊 春秋東奥」 361号 （中島鉄心発行） P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
234	○	〔時事随想〕 二つあるのはなぜでしょう	2001.05	エッセイ		単	陸奥新報 2001.5.20 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
235	○	〔国語教室の窓〕 41 「かちかち山」のタヌキはどうなった？	2001.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №.41 （福井緑編、真朱の会） P36～39	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
236	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第六回）	2001.06	エッセイ	春秋 155	単	「月刊 春秋東奥」 362号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に「五人の助っ人たち」と改題して再録
237	○	〔時事随想〕 “授業で”教える教師たれ	2001.06	エッセイ		単	陸奥新報 2001.6.24 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
238	○	〔教室のいい話〕 14 中学生の自転車やさん	2001.07	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.221 （明治図書） P102～103	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
239	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第七回）	2001.07	エッセイ	春秋 156	単	「月刊 春秋東奥」 363号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
240	○	〔時事随想〕 空襲記念日と「高瀬舟」	2001.07	エッセイ		単	陸奥新報 2001.7.29(陸奥新報社)	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
241	○	〔教室のいい話〕 15 習字の先生は一年生	2001.09	エッセイ		単	「実践国語研究」 №.223 （明治図書） P102～103	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
242	○	〔国語教室の窓〕 42 言葉のキャッチボール	2001.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №42 （福井緑編、真朱の会） P35～37	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
243	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第八回）	2001.09	エッセイ	春秋 157	単	「月刊 春秋東奥」 364号 （中島鉄心発行） P6～８	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
244	○	〔時事随想〕 TT方式に確かな評価を	2001.09	エッセイ		単	陸奥新報 2001.9.2 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
245	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第九回）	2001.10	エッセイ	春秋 158	単	「月刊 春秋東奥」 365号 （中島鉄心発行） P4～６	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
246	○	〔時事随想〕 “芸術の秋”よ、永遠たれ	2001.10	エッセイ		単	陸奥新報 2001.10.7 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
247	○	〔教室のいい話〕 16 新米先生二年めの六月	2001.11	エッセイ		単	「実践国語研究」 №225 （明治図書） P102～103	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
248	○	〔時事随想〕 スズメバチに安住の地はないか	2001.11	エッセイ		単	陸奥新報 2001.11.4 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
249	○	〔国語教室の窓〕 43 「お子さまランチ」の付録の話	2001.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №43 （福井緑編、真朱の会） P33～35	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
250	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第十回）	2001.12	エッセイ	春秋 159	単	「月刊 春秋東奥」 366号 （中島鉄心発行） P6～８	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
251	○	古稀の誕生月あれこれ	2002.00	エッセイ	春秋 162	単	「月刊 春秋東奥」 369号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
252		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 163	単	「月刊 春秋東奥」 370号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
253		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 164	単	「月刊 春秋東奥」 371号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
254		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 165	単	「月刊 春秋東奥」 372号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
255		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 166	単	「月刊 春秋東奥」 373号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
256		（現在調査中）	2002.00	エッセイ	春秋 167	単	「月刊 春秋東奥」 374号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
257	○	〔教室のいい話〕 17 弁当と肉まん	2002.01	エッセイ		単	「実践国語研究」 №227 （明治図書） P102～103	
258	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第十一回）	2002.01	エッセイ	春秋 160	単	「月刊 春秋東奥」 367号 （中島鉄心発行） Pは現在調査中	
259	○	「いろはカルタ」嫁と姑 （第十二回）	2002.02	エッセイ	春秋 161	単	「月刊 春秋東奥」 368号 （中島鉄心発行） P6～８	
260	○	〔教室のいい話〕 18 一年生その後	2002.03	エッセイ		単	「実践国語研究」 №229 （明治図書） P102～103	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
261	○	〔国語教室の窓〕 44 「むかしばなし」あれこれ	2002.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №44 （福井緑編、真朱の会） P30～33	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
262	○	〔国語教室の窓〕 45 「男女」と「雌雄」	2002.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №45 （福井緑編、真朱の会） P39～40	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
263	○	〔国語教室の窓〕 46 話し言葉と女性語	2002.10	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №46 （福井緑編、真朱の会） P35～37	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
264	○	老齢生活漫歩記	2002.11	エッセイ	春秋 168	単	「月刊 春秋東奥」 375号 （中島鉄心発行） P4～6	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
265	○	〔国語教室の窓〕 47 “亀の甲より年の功”ー若い人へ一言ー	2003.01	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №47 （福井緑編、真朱の会） P34～36	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
266	○	トンビよ、羽ばたけ！	2003.01	エッセイ	春秋 169	単	「月刊 春秋東奥」 376号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
267	○	「春秋東奥」との十九年	2003.02	エッセイ	春秋 170（最終回）	単	「月刊 春秋東奥」 377号・最終号 （中島鉄心発行） P6～8	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
268	○	〔国語教室の窓〕 48 漢字の字体	2003.04	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №48 （福井緑編、真朱の会） P29～30	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
269	○	〔国語教室の窓〕 49 今なぜ方言を学ぶのか	2003.07	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №49 （福井緑編、真朱の会） P32～34	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
270	○	〔国語教室の窓〕 50 日本語よ、外国語の侵略を許すな！	2003.11	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №50 （福井緑編、真朱の会） P53～57	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
271	○	〔国語教室の窓〕 51 『徒然草』で ー「けり」(伝承回想)と「き」(経験回想)を教えるー	2004.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №51 （福井緑編、真朱の会） P29～32	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
272	○	〔国語教室の窓〕 52 文語は遠くなりにけり	2004.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №52 （福井緑編、真朱の会） P31～33	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
273	○	〔国語教室の窓〕 53 蟷螂の斧	2004.12	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №53 （福井緑編、真朱の会） P29～31	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
274	○	〔国語教室の窓〕 54 「類語辞典」はおもしろい	2005.03	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №54 （福井緑編、真朱の会） P28～30	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
275	○	〔老い生い話そう〕 ババ、バンザイ	2005.05	エッセイ		単	陸奥新報 2005.5.25 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
276	○	〔国語教室の窓〕 55 反日デモと教科書	2005.06	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №55 （福井緑編、真朱の会） P26～29	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
277	○	〔老い生い話そう〕 オナゴ、カマド	2005.07	エッセイ		単	陸奥新報 2005.7.20 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
278	○	〔国語教室の窓〕 56 オーイ弘前弁よ、もどっておいで！	2005.09	エッセイ		単	短歌同人誌「真朱」 №56 （福井緑編、真朱の会） P28～30	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録
279	○	〔老い生い話そう〕 アンタのものも、オラのもの	2005.09	エッセイ		単	陸奥新報 2005.9.21 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年ー「いろはカルタ」嫁と姑』(2002.12)に再録

No.	入手	著書･論文等の名称	発表年	区分	内容	単･共	発行所･発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
280	○	〔老い生い話そう〕 秋のカマリコ(香り)	2005.11	エッセイ		単	陸奥新報　2005.11.16 （陸奥新報社）	『姑三年嫁八年－｢いろはカルタ｣嫁と姑』(2002.12)に再録
281	○	〔国語教室の窓〕 57 『赤蜻蛉』連想	2005.12	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №57 （福井緑編、真朱の会） P27～30	『姑三年嫁八年－｢いろはカルタ｣嫁と姑』(2002.12)に再録
282	○	〔老い生い話そう〕 ヨノナガのオドナリ	2006.01	エッセイ		単	陸奥新報　2005.1.18 （陸奥新報社）	
283	○	〔国語教室の窓〕 58　教科書の目方	2006.03	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №58 （福井緑編、真朱の会） P29～33	
284	○	〔老い生い話そう〕 ｢ババ、バンザイ｣のトッチバレ	2006.03	エッセイ		単	陸奥新報　2005.3.15 （陸奥新報社）	
285	○	〔国語教室の窓〕 59 『祖国とは国語』に双手を挙げて賛成	2006.06	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №59 （福井緑編、真朱の会） P27～29	
286	○	〔国語教室の窓〕 60 ｢お願い｣と｢命令｣	2006.09	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №60 （福井緑編、真朱の会） P27～29	
287	○	〔石坂洋次郎没後20年に寄せて〕 ｢青い山脈｣の乙女たち	2006.09	エッセイ		単	陸奥新報　2006.09.30 （陸奥新報社）	
288	○	〔戦前･戦中の子どもたち―われらの日々―〕 小学一年生	2006.11	エッセイ		単	陸奥新報　2006.11.1 （陸奥新報社）	『戦前･戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
289	○	〔戦前･戦中の子どもたち―われらの日々―〕 教科書	2006.11	エッセイ		単	陸奥新報　2006.11.8 （陸奥新報社）	『戦前･戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
290	○	〔戦前･戦中の子どもたち―われらの日々―〕 ゴムまりの思い出	2006.11	エッセイ		単	陸奥新報　2006.11.15 （陸奥新報社）	『戦前･戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
291	○	〔国語教室の窓〕 61　教育のよりどころ	2006.12	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №61 （福井緑編、真朱の会） P27～29	
292	○	『学問のすゝめ』が世に出て百三十有余年―その歳月を訳者の立場から振り返る―	2007.03	エッセイ		単	｢福澤手帖｣ №132 （福澤諭吉協会） P1～５	
293	○	〔国語教室の窓〕 62　教育のよりどころ	2007.03	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №62 （福井緑編、真朱の会） P34～36	
294	○	〔戦前･戦中の子どもたち―われらの日々―〕 大学試験	2007.07	エッセイ		単	陸奥新報　2007.7.11 （陸奥新報社）	『戦前･戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
295	○	〔戦前･戦中の子どもたち―われらの日々―〕 空襲の置きみやげ	2007.07	エッセイ		単	陸奥新報　2006.7.18 （陸奥新報社）	『戦前･戦中の子どもたち　われらの日々』(2007.12)に再録
296	○	〔国語教室の窓〕 63　文字と映像	2007.07	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №63 （福井緑編、真朱の会） P27～29	
297	○	〔国語教室の窓〕 64　年頭所感―｢温｣と｢ぬくもり｣―	2008.01	エッセイ		単	短歌同人誌｢真朱｣ №64 （福井緑編、真朱の会） P24～26	
1	○	〔小特集･文献散策〕 宮沢賢治の足跡	1982.09	その他	図書紹介	単	｢月刊国語教育｣10月号(東京法令) P82～83	

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
2	○	おすすめ－言葉遊び・漢字遊びに利用できる図書	1986.11	その他	図書紹介	単	「国語教育」 No.370 （明治図書） 庄司和晃編　P16～17	
3	○	カリキュラム編成の周辺　－附中の作文指導の計画はこうして立てられた－	1976.03	その他	発表要旨	単	「教科教育」 第3号 （弘前大学教育学部教科教育共通研究室） P16～19	1975.10.23　弘前大学教育学部教科教育共通研究室の例会で発表
4	○	国語科経営を振り返って	1993.03	その他	講演要旨	単	「弘前大学　国語国文学会」 第15号 （弘前大学国語国文学会） P93～104	1992.7.4　弘前大学国語国文学会での講演要旨
5	○	読書生活の実態	1997.03	その他	実態調査	単	中学校国語科教育実践講座　第15巻 『情報化時代の読書指導〈表現・理解　読書〉』 P238～243	
1		（現在調査中）	1978.06	（調査中）		単	「ことばと教育」 No.26 （三省堂） Pは現在調査中	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
2		（現在調査中）	1978.09	（調査中）		単	「ことばと教育」 No.28 （三省堂） Pは現在調査中	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
3		（現在調査中）	1979.12	（調査中）		単	「ことばと教育」 No.45 （三省堂） P	加筆して『国語授業のいろは』(1986.6)に再録
1		読書生活の向上をめざす国語科経営	1985.07	口頭発表		単	弘前大学国語国文学会	
2		説明文を楽しく読ませるには	1985.11	口頭発表		単	北郡五所川原地区中学校教育研究会国語部会	
3		ゆとりのある作文指導	1986.08	口頭発表		単	八戸市研修講座	
4		楽しい国語授業の創造	1987.08	口頭発表		単	八戸市研修講座	
5		夏休みを実り豊かな言語生活にすることを願って	1987.09	口頭発表		単	東日本地区国語問題研究協議会	
6		詩を読む	1987.10	口頭発表		単	西郡中学校教育研究会国語部会	
7		国語授業のいろは	1988.02	口頭発表		単	国語を語る会	
8		授業と学校図書館との結びつきを大切に	1989.10	口頭発表		単	東北地区学校図書館研究大会	
9	○	機織りの音の止む日　―国語科経営を振り返って―	1992.07	口頭発表		単	弘前大学国語国文学会　1992.7.4	
10	○	書かせたい文章、書きたい文章 （い・ろ・は）	1993.10	（調査中）		単	（現在調査中）　1993.10.21	○一緒にスタート、ゴールはまちまち ○労力を効率的に　○話し合い学習との関連を

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
11		表現力を育てる学習指導 「書くこと」「話すこと」を中心に (さ・し・す・せ・そ)	1994.07	教育講座		単	青森県学校教育センター 国語科教育講座 1994.7.26	○三多(多読・多書・多考)の教え ○仕掛けのある授業 ○進んで話す生徒 ○生徒の学習目標と指導者の指導目標 ○そろってスタート、ゴールはまちまち
12	○	感想文を楽しく書こう (い・ろ・は)	1994.09	講演		単	弘前市小学校教育研究会	
13	○	わたしだけが書ける作文	1994.10	講演		単	弘前市立時敏小学校 1994.10.20	
14	○	表現力を育てる学習指導 書くことを中心として (ま・み・む・め・も)	1995.09	教育講座		単	青森県学校教育センター 1995.9.12	○まず質より量を、理解より表現を－多読・多作・多考 ○みんなで学べばこわくない－能力別学習 ○向き向きにそして調和を－集団学習の魅力 ○メモ魔になろう－記録簿の活用 ○模様は同じでサイズはいろいろ－授業の創造
15	○	毎時間の授業の中での作文指導	1995.09	講演		単	作文学習会 弘前市立時敏小学校 1995.9.27	
16	○	表現力を育てる学習指導 「書くこと」を中心として (ま・み・む・め・も)	1995.12	教育講座		単	青森県学校教育センター	
17	○	表現力を育てる学習指導 書くことを中心として (か・き・く・け・こ)	1996.07	教育講座		単	青森県学校教育センター 中学校国語科教育講座 1996.7	○書くことでスタート ○教科経営 ○グループの活用 ○今日の学習と明日の学習－学習記録簿 ○ゴールはまちまち、一緒にスタート
18	○	「書く力」を育てる学習指導 －まずは指導者自身が書こう－ (わ・い・う・え・お)	1997.09	教育講座		単	青森県学校教育センター 中学校国語教育講座 1997.9.17	
19	○	国語授業の教科書から見た 学校教育 今と昔 (あ・い・う・え・お)	1998.00	公開講座		単	平成10年度 弘前大学(教育学部) 公開講座	
20	○	生きる力と作文指導 (さ・し・す・せ・そ)	1998.06	教育講座		単	青森県学校教育センター 小学校国語科作文指導講座 1998.6.25	○作文の醍醐味 ○詩の“こころ”を育てる ○好きなときに好きなことを書こう ○せんせい、あのね ○そろってスタート、ゴールはまちまち

No.	入手	著書・論文等の名称	発表年	区分	内容	単・共	発行所・発表雑誌等または発表学会等の名称	備考
21	○	生きる力と作文指導　（さ・し・す・せ・そ）	1999.09	教育講座		単	青森県学校教育センター　小学校国語科作文指導講座 1999.9.21	○作文ヤーイ　○詩の“こころ”を育てる　○進んで書く文章　○せんせい、あのね　○総合的な学習と作文指導

引用・参考文献一覧　※ 各章ごとに出版年または発表年の早い順に並べる

序 章

書名または論文等の名称	著者または編者	出版年 発表年	発行所または発表雑誌等
『授業研究　重要用語300の基礎知識』	深沢広明・恒吉宏典編集	1999	明治図書
「評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料」	国立教育政策研究所	2002	国立教育政策研究所

第1章

書名または論文等の名称	著者または編者	出版年 発表年	発行所または発表雑誌等
「読みにおける志向性」	井上敏夫	1970.4	「教育科学国語教育　No.138」、明治図書
「生活読みの指導過程」	井上敏夫	1970.5	「教育科学国語教育　No.139」、明治図書
「単元学習を頂点に構造的に構築する課題―『通潤眼鏡橋』（教出・２年）を例に―」	白石純士	1980.11	「教育科学国語教育　No.325」、明治図書
『大村はま国語教室　第１巻　国語単元学習の生成と深化』	大村はま	1982	筑摩書房
「導入の授業を見直す―導入の授業で学習課題を明確化させる問題―」	野地潤家	1982.5	「教育科学国語教育　No.301」、明治図書
学習課題の意識化―授業を活性化するために―」	佐伯正一	1983	「教育科学国語教育　No.325」、明治図書
『大村はま国語教室　第11巻　国語教室の実際』	大村はま	1983	筑摩書房
『大村はま国語教室　第３巻　古典に親しませる学習指導』	大村はま	1983	筑摩書房
「学習課題づくりと授業の活性化」	井上敏夫	1985.11	「教育科学国語教育　No.339」、明治図書

「国語科授業教育のための原理と方法（1）—目標の二重構造化を中心に—」	世羅博昭	1989	「国語と教育　第14号」、長崎大学国語国文学会
「国語科単元学習実践えの階梯」	世羅博昭	1991	「月刊国語教育研究　№.227」、日本国語教育学会
「国語科授業教育のための原理と方法（2）—教育実習生の国語科授業を取り上げて—」	世羅博昭	1992	「国語と教育　第17号」、長崎大学国語国文学会
「国語科授業教育のための原理と方法（3）—大村はま国語教室の実践を取り上げて—」	世羅博昭	1995	「国語と教育　第19号」、長崎大学国語国文学会
「国語科授業教育のための原理と方法（4）—教材単元を経験単元の向きにした大村はま国語教室の実際—」	世羅博昭	1998	「語文と教育　第12号」、鳴門教育大学国語教育学会
「国語科授業における『場＝トポス』観の系譜—『実の場』の源流をさぐる」	大西道雄	1998	「国語国文論集　第28号」、安田女子大学日本文学会
「『国語科単元学習』の批判的検討—『実の場』が設定されているか—	大内善一	2000	「学芸国語教育研究　第18号」、東京学芸大学国語科教育研究室
「『実の場』を求めて—具体例とその基盤—」	中西一弘	2000.4	「月刊国語教育研究　№.336」、日本国語教育学会
「目的ある実際の場が確かな言語学習を成立させる」	首藤久義	2000.4	「月刊国語教育研究　№.336」、日本国語教育学会
「話すこと・聞くことの授業づくりのための教材論　10 『実の場』にすること」	甲斐雄一郎	2004.1	「教育科学国語教育　№.640」、明治図書
『6年の国語能力表を生かした国語科の授業づくり』	世羅博昭	2005	日本標準
『文芸研・新国語教育辞典』	文芸教育研究協議会	2005	文芸教育研究協議会

第2章

書名または論文等の名称	著者または編者	出版年 発表年	発行所または発表雑誌等
『小説教材の検討—教科書掲載作品の問題点—』	弘前大学附属中学校国語科	1968.3	弘前大学教育学部附属中学校国語科（花田要一、渋谷正民、佐藤きむ、工藤光男　4名による共同研究）
『自主的態度の育成を目ざす国語学習－小説教材の指導を中心に』	弘前大学附属中学校国語科	1972.3	弘前大学教育学部附属中学校国語科（渋谷正民、佐藤きむ、鳴海友則、工藤光男　4名による共同研究）

「文脈にふさわしい語句を選んで書く（小説と感想）	佐藤きむ	1974	『新学習指導要領細案化シリーズ　中学校国語科指導細案　作文指導法』、明治図書、P186～197
『自主的態度の育成を目ざす国語学習－集団を活用しての作文指導』	弘前大学附属中学校国語科	1977.5	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、鳴海友則、原子繁美、工藤光男　4名による共同研究）
『国語教室通信』	大村はま	1980	共文社
「『小倉百人一首』を軸とした古典学習」	佐藤きむ	1980.7	「実践国語研究　№20」、明治図書、P96～100
「学習全体を見通した発問を―『くもの糸』」	佐藤きむ	1981.1	「実践国語研究　№23」、明治図書、P67～73
『自主的態度の育成を目ざす国語学習－「小倉百人一首」を軸とした古典学習』	弘前大学附属中学校国語科	1982.9	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、原子繁美、土岐和正、工藤光男、鳴海友則　5名による共同研究）
『大村はま国語教室　第7巻　読書生活指導の実際（一）	大村はま	1984	筑摩書房
『大村はま国語教室　第8巻　読書生活指導の実際（二）	大村はま	1984	筑摩書房
「中学3年生に『最後の一句』をどう読ませるか」	佐藤きむ	1985	「弘前大学教育学部教科教育研究紀要　第2巻」、弘前大学教育学部、P27～33
『国語授業のいろは』	佐藤きむ	1986	三省堂
「読書生活の向上を目ざす国語科経営」	佐藤きむ	1986.3	佐藤きむ・原子繁美・井上雅敬・日景睦雄による共同研究を佐藤がまとめたもの、「弘前大学国語国文学　第8号」、弘前大学国語国文学会、P27～47
『自主的態度の育成を目ざす国語学習－読書生活の向上を目指す国語科経営』	弘前大学附属中学校国語科	1991.5	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、原子繁美、井上雅敬、日景睦雄　4名による共同研究）
『自主的態度の育成を目ざす国語学習－豊かな言語感覚を身につけさせるために』	弘前大学附属中学校国語科	1991.5	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、井上雅敬、四戸康雄、成田靖子、原子繁美、日景睦雄　6名による共同研究）
「国語科経営を振り返って」	佐藤きむ	1993	「弘前大学国語国文学会　第15号」、弘前大学国語国文学会、P93～104
「楽しい読書教室　第2回　カルタで遊ぶ」	佐藤きむ	1994.3	「実践国語研究　№135」、明治図書、P111～115

「楽しい読書教室　第5回　夏休み・冬休みの読書　その1」	佐藤きむ	1994.9	「実践国語研究　№140」、明治図書、P117～121
『国語科　重要語句300の基礎知識』	大槻和夫編集	2001	明治図書
「教室のいい話⑮　習字の先生は1年生」	佐藤きむ	2001.9	「実践国語研究　№223」、明治図書、P102～103

第3章

書名または論文等の名称	著者または編者	出版年 発表年	発行所または発表雑誌等
『中学校　現代の国語　2　新版』(昭和53年度版)		1978	三省堂
「単元学習を頂点に構造的に構築する課題—『通潤眼鏡橋』(教出・2年)を例に—」	白石純士	1980.11	「教育科学国語教育　№325」、明治図書
「学習全体を見通した発問を—『くもの糸』」	佐藤きむ	1981.1	「実践国語研究」 №23 （明治図書） P67～73
「万葉・古今・新古今」	佐藤きむ	1982.3	『文学重要教材の授業展開　中学校3年』(全国国語教育実践研究会編、明治図書） P168～177
「『万葉集(3年)」	佐藤きむ	1982.9	『自主的態度の育成を目ざす国語学習ー「小倉百人一首」を軸とした古典学習』、弘前大学教育学部附属中学校国語科(佐藤きむ、原子繁美、土岐和正、工藤光男、鳴海友則5名による共同研究） P49～56
『大村はま国語教室　第2巻　話すこと・聞くことの指導の実際』	大村はま	1983	筑摩書房
学習課題の意識化—授業を活性化するために—」	佐伯正一	1983	「教育科学国語教育　№325」、明治図書
『国語授業のいろは』	佐藤きむ	1986	三省堂
「主題把握のための教材研究と授業ー『故郷』 作品のもつ“暗さ”と”明るさ”」	佐藤きむ	1986	『教材研究と授業ー中学国語　第10号　文学教材の指導把握　特集「文学教材の主題把握」』(小林一仁・市毛勝雄・須田実編、明治図書） P135～139
「中学校一年の入門単元と年度末単元の実践」	佐藤きむ	1991	「弘前大学　国語国文学　第13号」、弘前大学国語国文学会、P71～92

「万葉集／古今・新古今集　古人の情感に触れ、ものの見方や考え方、感じ方を広げ深める」	佐藤きむ	1991.3	『新学習指導要領　中学校国語科の指導事例集　第3巻「古典」の理解と表現』、北川茂治編、明治図書、P108～119
「横光利一『蠅』をドラマ化するとしたら」	佐藤きむ	1992.12	『月曜会　実践収録』、月曜会（中村真木子・鈴木佐紀子・三浦史子・佐々木尚子・成田靖子・相木英理子・佐藤きむによる共同執筆）、P59～69
「学習課題の工夫で多様な言語活動を楽しむ」	佐藤きむ	1997	『新中学校国語科経営講座　第5巻「多様な言語活動」の開発と展開』、安藤修平・相澤秀夫編、明治図書、P67～74

第4章

書名または論文等の名称	著者または編者	出版年 発表年	発行所または発表雑誌等
『小説教材の検討―教科書掲載作品の問題点―』	弘前大学附属中学校国語科	1968.3	弘前大学教育学部附属中学校国語科（花田要一、渋谷正民、佐藤きむ、工藤光男　4名による共同研究）
『自主的態度の育成を目ざす国語学習－集団を活用しての作文指導』	弘前大学附属中学校国語科	1977.5	弘前大学教育学部附属中学校国語科（佐藤きむ、鳴海友則、原子繁美、工藤光男　4名による共同研究）
「読み通すための核とする問題を掲げる」	佐藤きむ	1979.8	「教育科学国語教育　№265」、明治図書、P65
「文学このよきもの―読むことの学習指導―」	野地潤家	1981	『大村はま国語教室　第4巻　読むことの指導と提案』、筑摩書房
『大村はま国語教室　第4巻　読むことの指導と提案』	大村はま	1981	筑摩書房
『大村はま国語教室　第1巻』の解説	倉沢栄吉	1982	『大村はま国語教室　第1巻　国語単元学習の生成と深化』、筑摩書房
『大村はま国語教室　第1巻　国語単元学習の生成と深化』	大村はま	1982	筑摩書房
「子どものつまづきを生かす読みの指導―“誤答がまかり通る”教室づくりを」	佐藤きむ	1983.3	「実践国語研究　№37」、明治図書、P81～82
「努力の人、大村さん」	倉沢栄吉	1985.10	「総合教育技術　大村はま―教師の生き方と授業の創造」、小学館
「大村教室の根底にあるもの」	増淵恒吉	1985.10	「総合教育技術　大村はま―教師の生き方と授業の創造」、小学館

「石川中時代の大村はま」	湊吉正	1985.10	「総合教育技術　大村はま―教師の生き方と授業の創造」、小学館
『教室をいきいきと　2』	大村はま	1986	筑摩書房
『教室をいきいきと　1』	大村はま	1986	筑摩書房
「横光利一『蠅』をドラマ化するとしたら」	佐藤きむ	1992.12	『月曜会　実践収録』、月曜会（中村真木子・鈴木佐紀子・三浦史子・佐々木尚子・成田靖子・相木英理子・佐藤きむによる共同執筆）、P59～69
「楽しい読書教室　12　“輪切り”と“縦割り”」	佐藤きむ	1995.11	「実践国語研究　№153」（明治図書）　P111～115
「学習課題の工夫で多様な言語活動を楽しむ」	佐藤きむ	1997	『新中学校国語科経営講座　第5巻 「多様な言語活動」の開発と展開』、安藤修平・相澤秀夫編、明治図書、P67～74
「〈国語科教育〉よ、〈国語教育〉に学べ」	佐藤きむ	1997.1	「実践国語研究　№167」、明治図書、P94～97
『大村はま「国語教室」に学ぶ―新しい創造のために―』	橋本暢夫	2001	渓水社
「国語の豆知識　今さら聞けない素朴なＱ＆Ａ　３　座席」	佐藤きむ	2002.9	「実践国語研究　№235」、明治図書、P102～103
「国語の豆知識　今さら聞けない素朴なＱ＆Ａ　19　能力差」	佐藤きむ	2005.5	「実践国語研究　№265」、明治図書、P100～101

終　章

書名または論文等の名称	著者または編者	出版年 発表年	発行所または発表雑誌等
『読解力向上に関する指導資料　PISA調査（読解力）の分析結果と改善の方向』	文部科学省	2006	東洋館出版
『中学校・高等学校　PISA型「読解力」―考え方と実践―	田中孝一監修、西辻正副・冨山哲也編	2007	明治書院